Trend Vision One
Zero Trust Secure Access

InterScan Web Securityからの移行ガイド

トレンドマイクロ株式会社

2024/05/28 Rev3.0

更新情報

版数	更新日	内容
第1.0版	2023/11/10	第1.0版として公開
第1.1版	2024/02/14	資料名の修正 P.3：URL修正 P44：独自ユーザー管理の機能追加
第2.0版	2024/04/23	資料名の修正 全般：InterScan Web Security Suite（IWSS）への対応を追記
第3.0版	2024/05/23	資料名の修正 全般：オンプレミスゲートウェイに関する記載を追記

 ©2024 Trend Micro Inc.

はじめに

本資料で用いられる略称	
用語や略称	**正式名称、または用語の意味**
Vision One	Trend Vision One
ZTSA	Trend Vision One Zero - Trust Secure Access
ZTSA-IA	Trend Vision One Zero - Trust Secure Access – Internet Access
IWSVA	InterScan Web Security Virtual Appliance
IWSS	InterScan Web Security Suite
オンプレミスゲートウェイ	ZTSA-IA　オンプレミスゲートウェイ

 ©2024 Trend Micro Inc.

ご注意ください：製品使用許諾について

Trend Vision One Zero Trust Secure Access – Internet Access(ZTSA-IA)に移行いただきご利用いただく際には、

「トレンドマイクロ　クラウドサービス　利用規約」

が、適用されます。

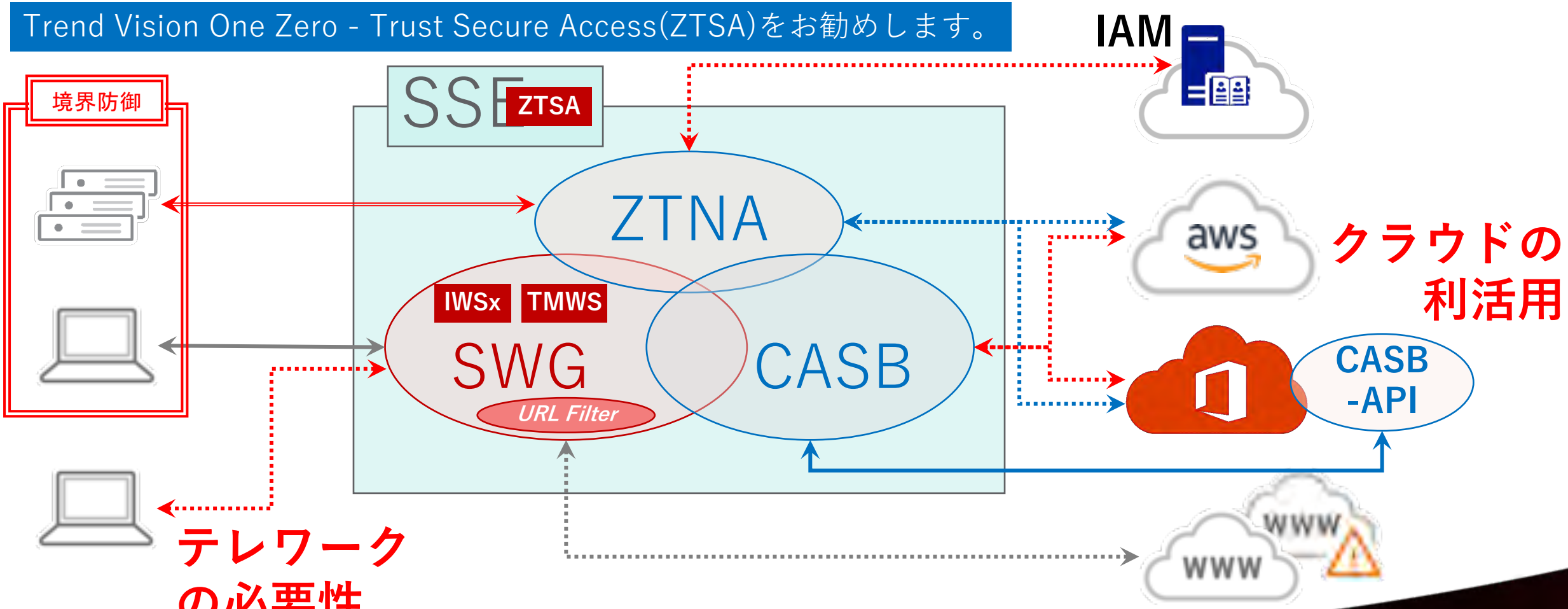
詳細につきましては、下記よりご確認ください：
https://www.trendmicro.com/ja_jp/about/legal/eula.html

 ©2024 Trend Micro Inc.

InterScanからZTSAへ移行をお勧めする理由

お客様を取り巻くIT環境、脅威の状況の変化により、これまでのSWG(Secure Web Gateway)に加えて、ZTNA(Zero Trust Network Access)を含むSSE(Secure Service Edge)の必要性が高まっています。

Trend Vision One Zero - Trust Secure Access(ZTSA)をお勧めします。



 ©2024 Trend Micro Inc.

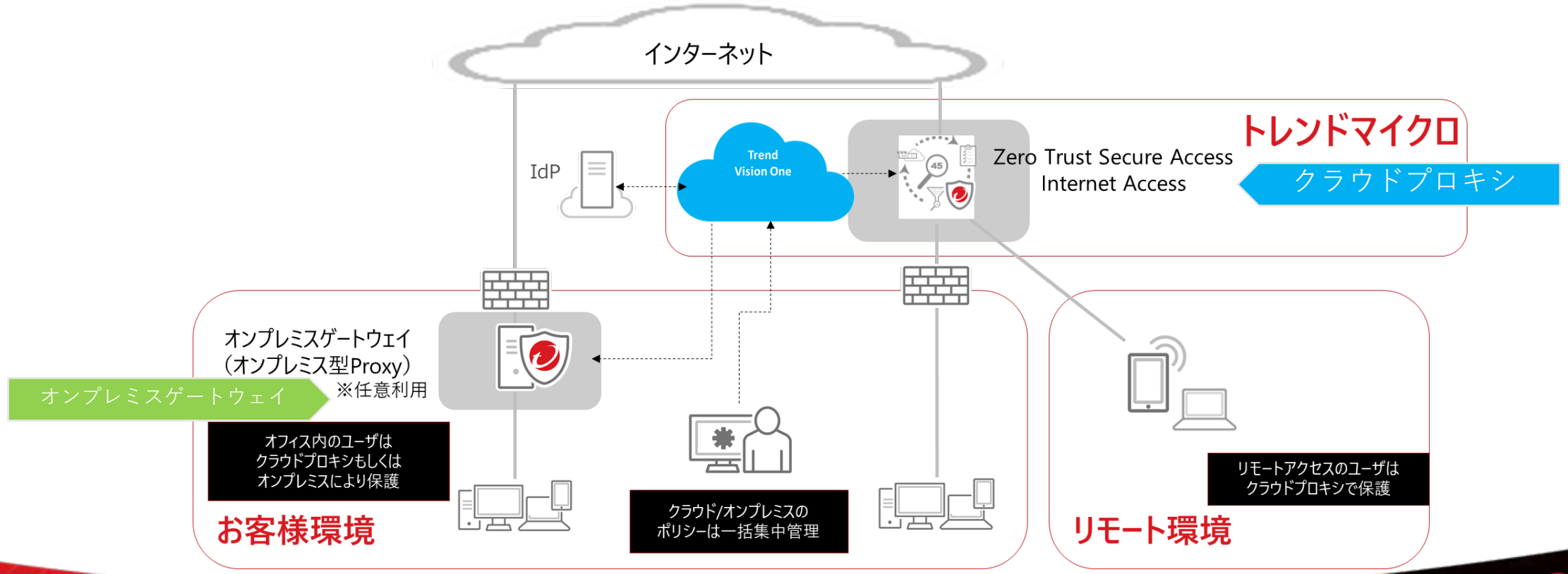
クラウドプロキシとオンプレミスゲートウェイ

Trend Vision One – Zero Trust Secure Accessのご利用構成のご紹介

オンプレミスゲートウェイ　クラウドプロキシ

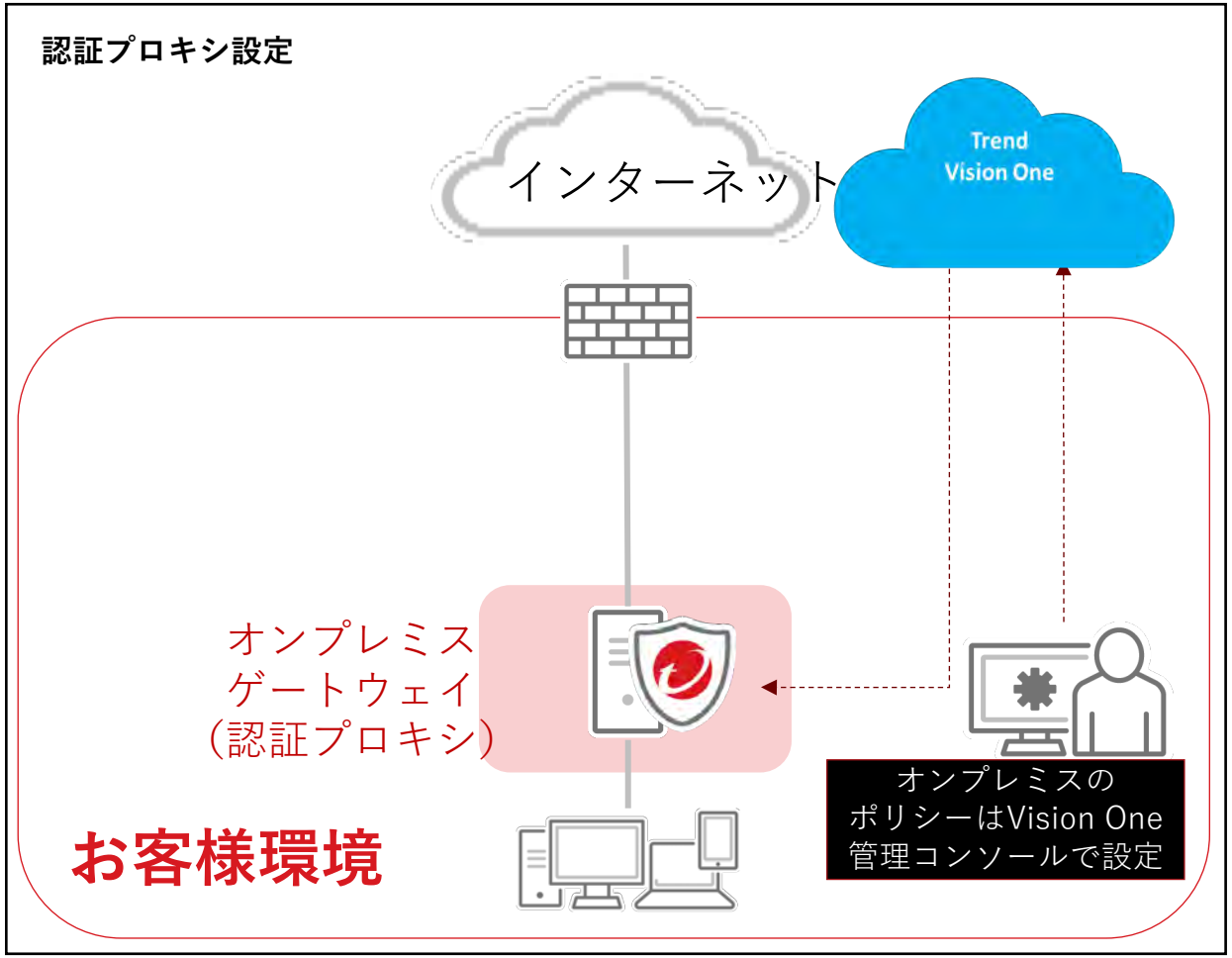
ZTSA-IA概要

ZTSA-IAではクラウドプロキシと仮想アプライアンスのオンプレミスゲートウェイをご利用いただけます。オンプレミスゲートウェイの構成、設定は本資料の右上のマークのページをご参照ください。



オンプレミスゲートウェイ：認証プロキシ

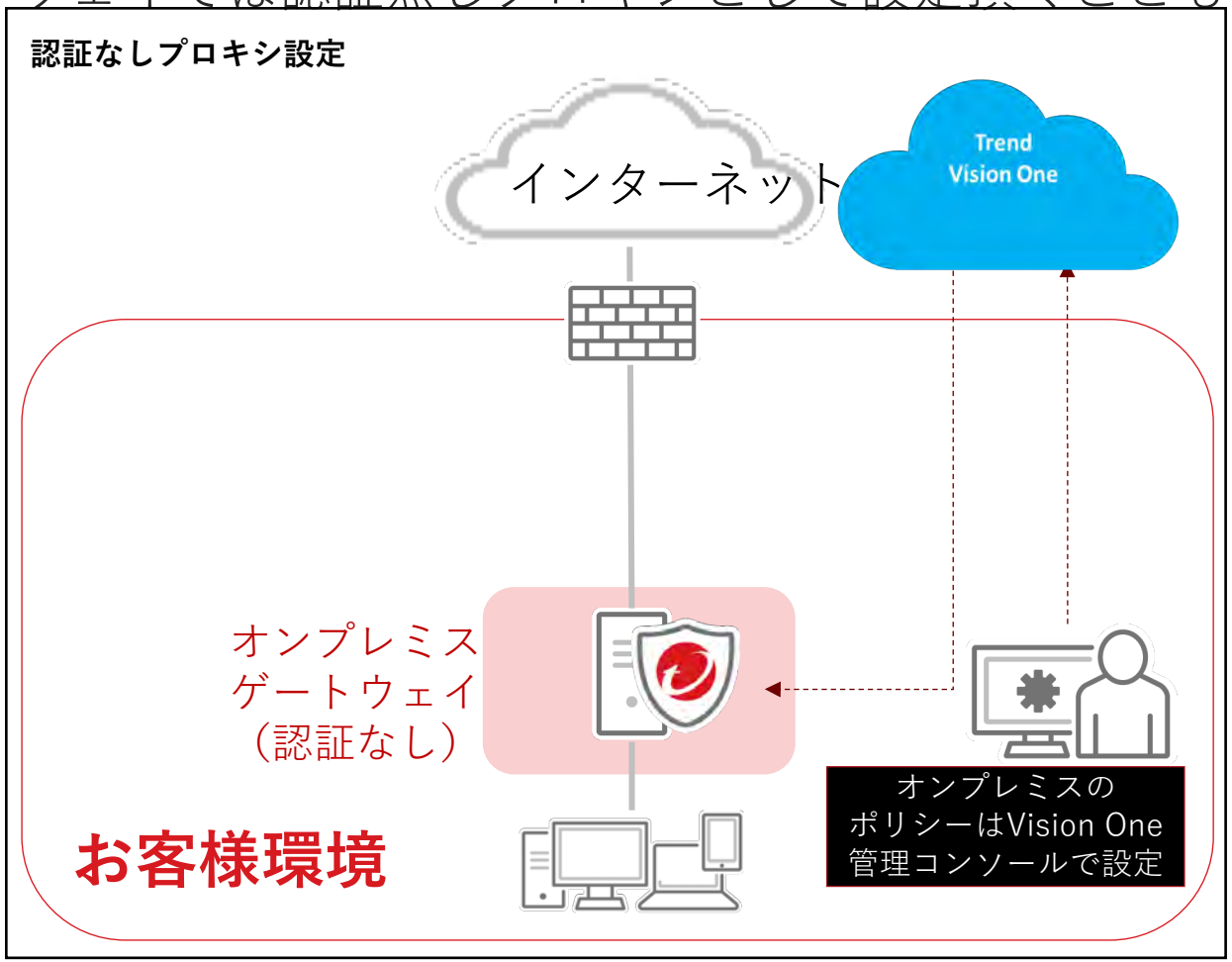
オンプレミスゲートウェイでは認証プロキシとしてご利用いただけます。



 ©2024 Trend Micro Inc.

オンプレミスゲートウェイ：認証無しプロキシ機能

オンプレミスゲートウェイでは認証無しプロキシとして設定頂くことも可能です。

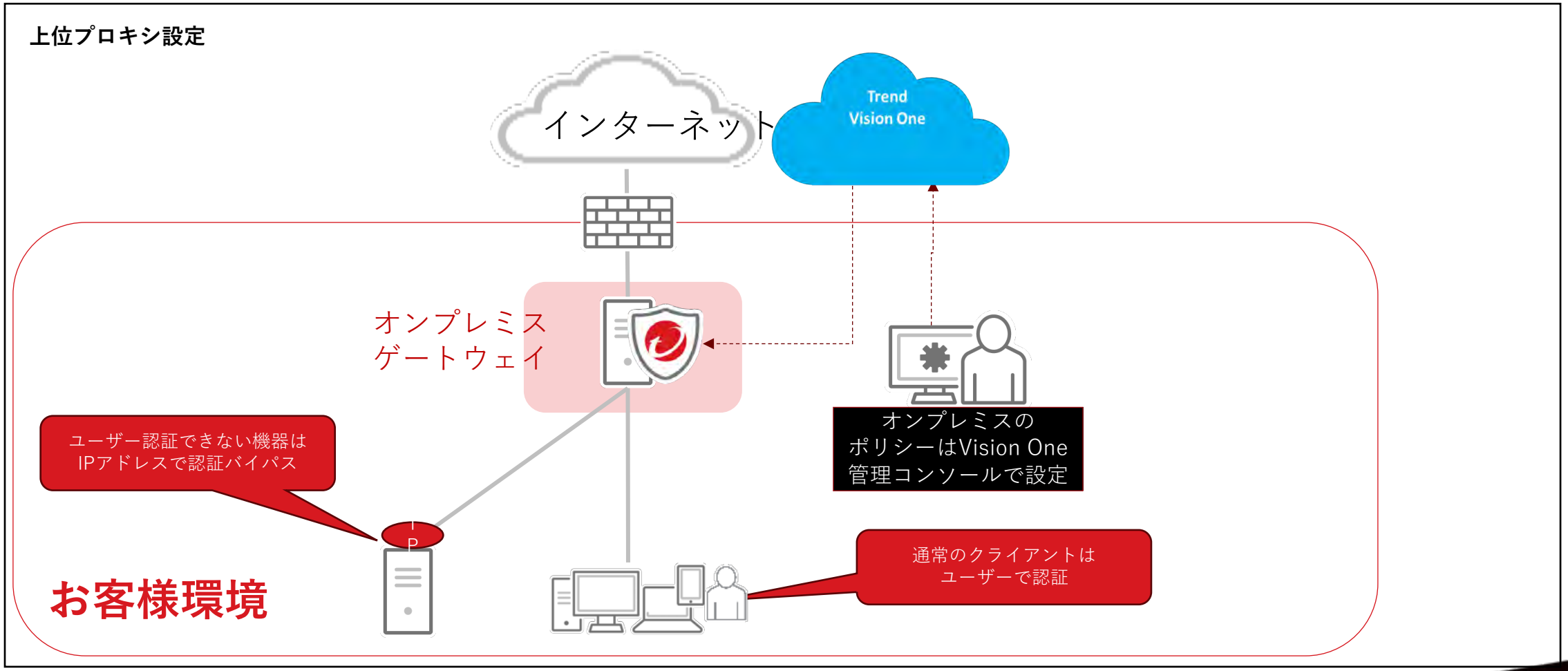


注意：
認証無しでご利用頂く場合は、オンプレミスゲートウェイのvCPU数に応じたライセンス数が必要となります。

 ©2024 Trend Micro Inc.

オンプレミスゲートウェイ：認証バイパス設定

ユーザー認証が利用できない特定の機器向けに認証バイパスを行う設定も可能です。

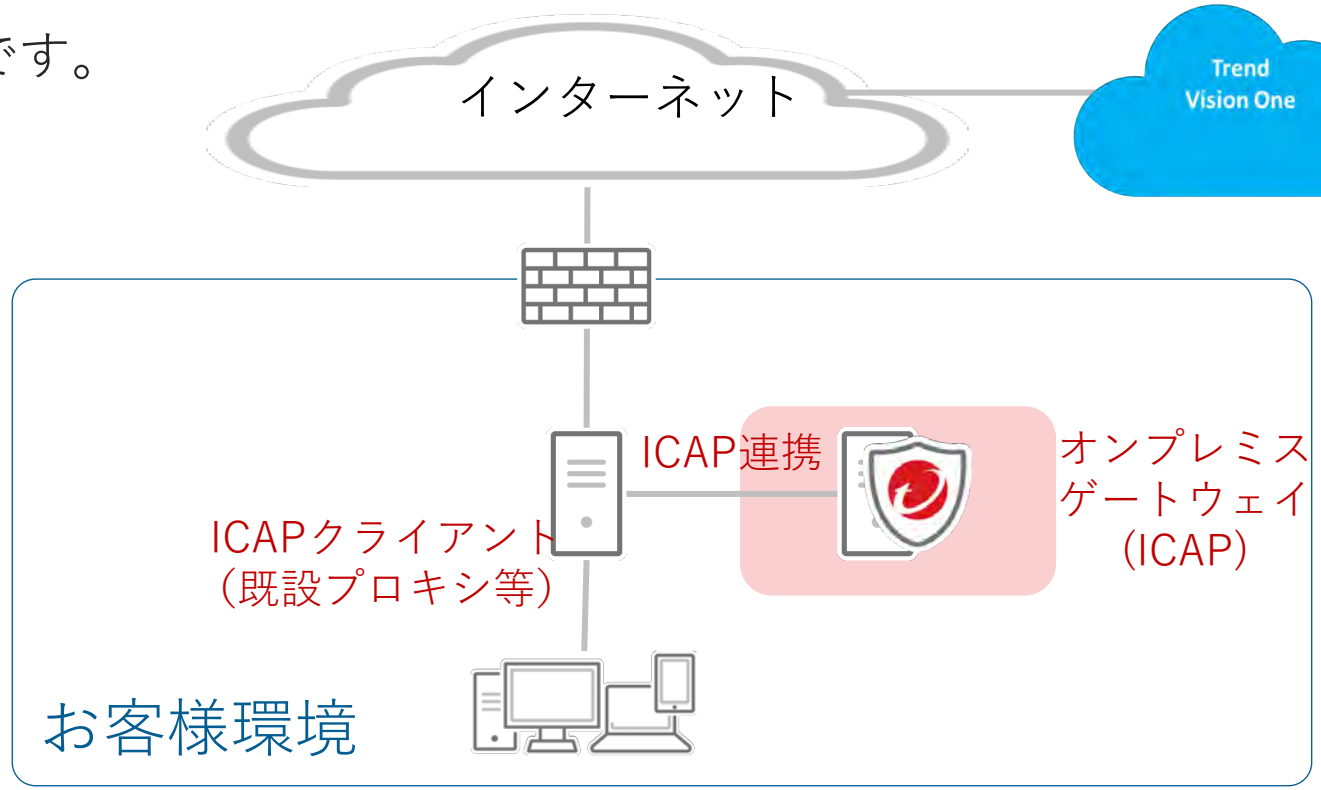


注意：
認証バイパスは1プライベートIPアドレスあたり1ユーザーとして計算されます。

 ©2024 Trend Micro Inc.

オンプレミスゲートウェイ：ICAP設定

ネットワーク上にすでにICAPクライアントがあり、スキャンのためにWebトラフィックをオンプレミスゲートウェイに転送させたい場合は、オンプレミスゲートウェイでICAPが利用可能です。



注意：

オンプレミスゲートウェイのICAP機能は、ICAP v1.0準拠のプロキシサーバとのみ統合でき、次のものはサポートされません。

- HTTPS復号
- ボットネット検出
- テナント制限
- デバイスポスチャベースのアクセス制御
- エンドユーザ認証
- リスク管理ルール
- 帯域幅制御

また、ICAP利用時はオンプレミスゲートウェイのvCPU数に応じたライセンス数が必要となります。

オンプレミスゲートウェイ　クラウドプロキシ

移行概要

移行概要

- IWSVA/IWSSをご利用中の環境向けにZTSA - Internet Accessへの移行ツールの提供しております。
- 本ガイドでは移行に関して、事前に検討頂く事項や移行の手順などを記載しております。

InterScan Web Security (IWSVA/IWSS)

移行ツール

Trend Vision One Zero Trust Secure Access - Internet Access (ZTSA-IA)

注：
IWSVA/IWSSをTRSL(Trend Micro Reliable Security License)でご利用いただいているお客様向けの機能となります。
それ以外のライセンスでご購入されているお客様につきましては、恐れ入りますがご利用いただくことはできません。

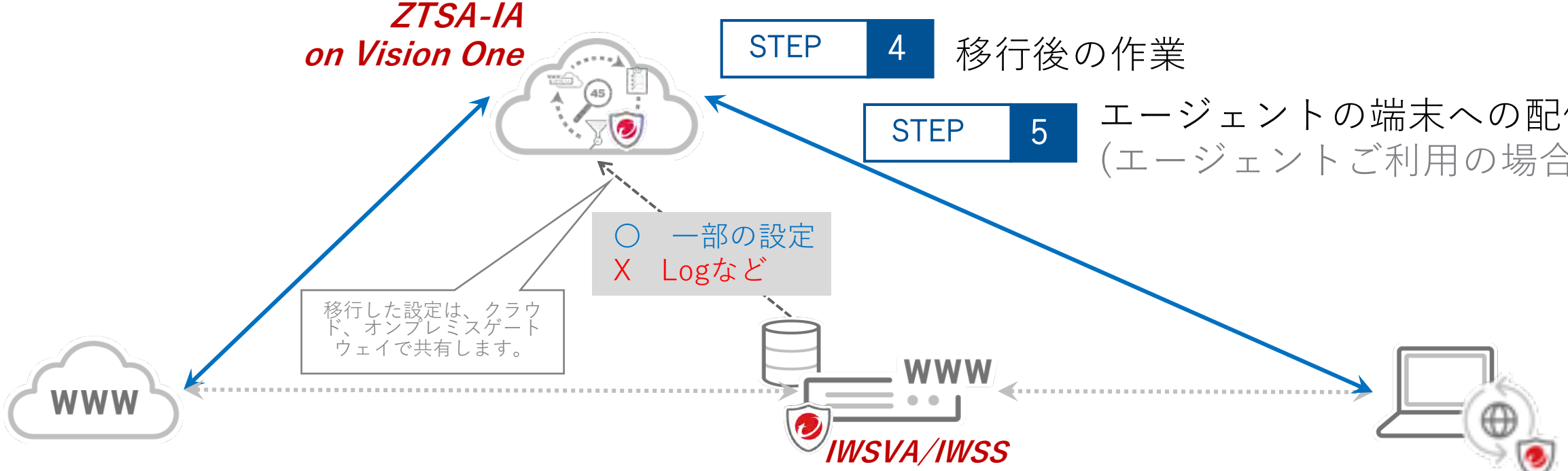
2024年4月よりIWSSからの移行も対象となりました。

オンプレミスゲートウェイ　クラウドプロキシ

IWSVA/IWSSからZTSAへの移行ステップ

STEP 1　前提条件、移行情報の確認

STEP 2　ZTSAを開始し、IWSVA/IWSSのアクティベーションコードをZTSAに投入



STEP 3　IWSVA/IWSSバックアップファイルの取得
移行ツールを開始・アップロード

重要

オンプレミスゲートウェイ　クラウドプロキシ

目次：移行作業　～移行の全体ステップ～

STEP 1

前提条件、移行情報の確認

前提条件、移行可能な情報・対象外となる情報の確認

STEP 2

移行前作業の実施

ZTSA-IAの移行前準備の実施

STEP 3

移行の準備と実施

IWSVA/IWSSでのバックアップ取得、移行ツールの実行

STEP 4

移行後作業の実施

設定情報の確認、移行対象外項目の設定

STEP 5

動作確認

クライアントへのエージェント配布、Pac設定・証明書配布などを実施頂き、
ZTSA-IA経由でのWebアクセスの動作確認を実施

 Copyright © 2024 Trend Micro Incorporated. All rights reserved.

重要

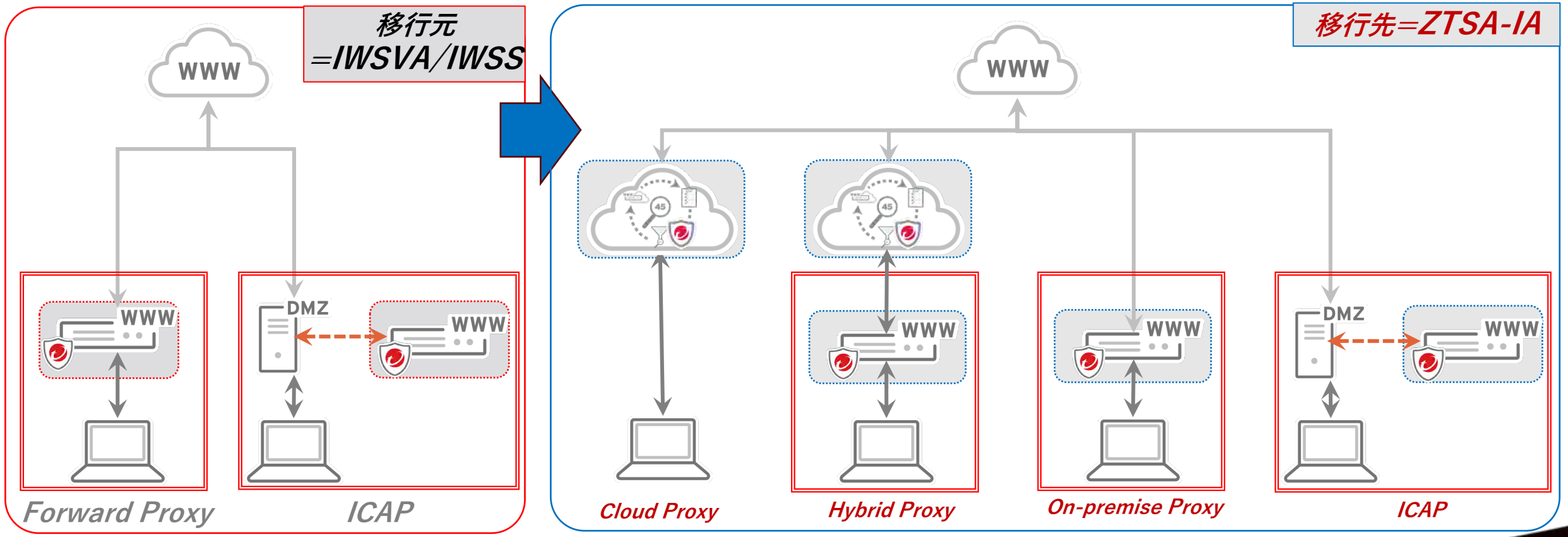
オンプレミスゲートウェイ　クラウドプロキシ

STEP1: 前提条件、移行情報の確認

重要

<はじめに>IWSVA/IWSSからの移行のご注意点

- 移行元製品　：「IWSVA 6.5 Service Pack 2 及び Pack 3」「IWSS 6.5 ※Patch4のみ動作確認済み」
- 移行先トポロジ：「フォワード・プロキシ」及び「ICAP」のみ

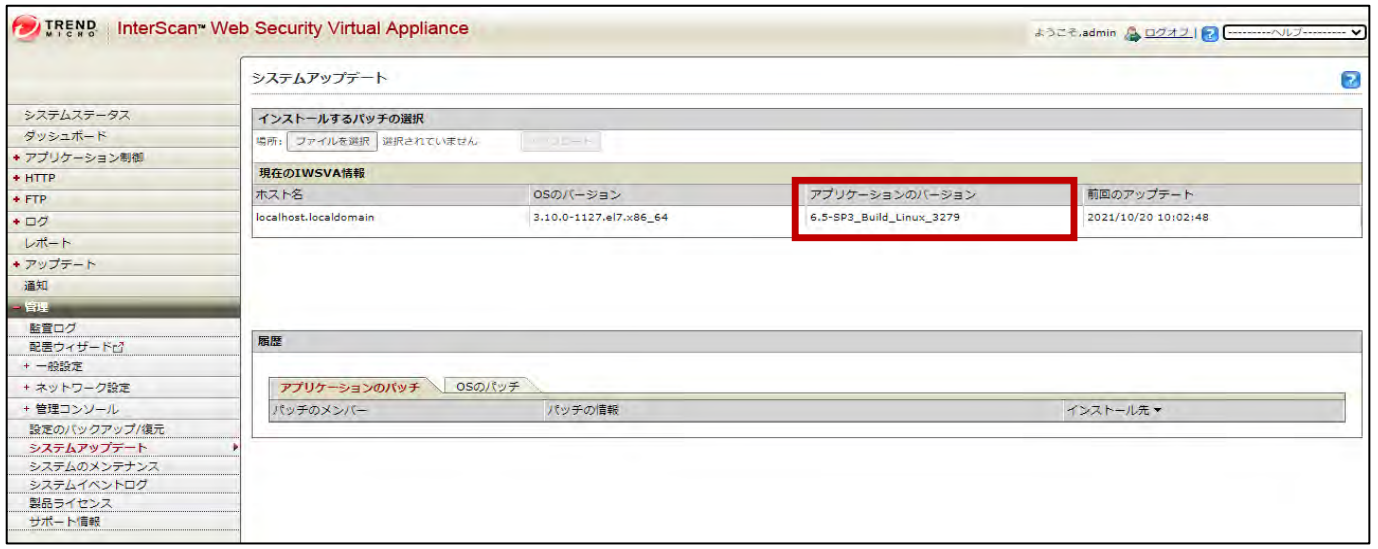


STEP1: 前提条件、移行情報の確認（対象Ver）

IWSSから移行ツールを用いて設定情報を移行するには、以下の対象**製品バージョンである必要**があります。

- IWSVA 6.5 Service Pack 2
- IWSVA 6.5 Service Pack 3
- IWSS 6.5

※製品バージョンはIWSVA/IWSS管理コンソールの
*「管理」＞「システムアップデート」*からご確認いただけます。



STEP1: 前提条件、移行情報の確認（配置モード）

- ZTSA-IAで利用可能な機能は、フォワードプロキシとICAP（要オンプレミスゲートウェイ）になります。
- IWSVA/IWSSで他の機能をご利用頂いている場合、プロキシの配置モードの設計から見直して頂く必要がございます。
- また、ZTSA-IAで対応しているプロトコルはHTTP/HTTPSのみとなります。

IWSVA/IWSSの配置モード	ZTSA-IAでの利用可否
プロキシ転送モード	○
ICAPモード	○
透過ブリッジモード	×
リバースプロキシモード	×
通常の透過モード	×
Web Cache Coordination Protocol (WCCP) モード	×

STEP1: 前提条件、移行情報の確認(手順・移行可否)

IWSVA/IWSS移行手順および移行可能な設定・移行できない設定については、下記にて詳細を公開しております。

項目	詳細	URL
IWSVA/IWSSからの移行	移行手順詳細	https://success.trendmicro.com/dcx/s/solution/000295252?language=ja
	設定移行詳細	https://success.trendmicro.com/dcx/s/solution/000295251?language=ja

STEP1: 前提条件、移行情報の確認（注意事項1）

IWSVA/IWSSの各設定項目については、移行にあたって事前に注意が必要な項目がございます。

IWSVA/IWSSの機能	ZTSA-IAでの注意事項
・*[アプリケーション制御] > [ポリシー]*	IWSVA/IWSSのアプリケーション制御ポリシーで選択したアプリケーションカテゴリのうち、**”詳細な検索処理”条件のカテゴリのみが移行対象**となります。 ”詳細な検索処理”条件ではないカテゴリ条件をご利用の場合は、カスタムクラウドアプリカテゴリを作成してご利用ください。
・*[アプリケーション制御] > [ポリシー]* ・*[HTTP] > [高度な脅威保護] > [ポリシー]* ・*[HTTP] > [URLフィルタ]*	IWSVA/IWSSのポリシー条件としてクライアントIPアドレス条件を使用していた場合、**プライベートIPアドレスの条件のみが移行**されます。 ただし、クラウドゲートウェイをご利用される場合は、クライアントのIPアドレスを識別するためにSecure Access Moduleをご利用頂くか、クラウドゲートウェイの到達前の機器でX-Forwarded-Forヘッダを付加して頂く必要がございます。
・*[アプリケーション制御] > [ポリシー]* ・*[HTTP] > [高度な脅威保護] > [ポリシー]* ・*[HTTP] > [URLフィルタ]*	IWSVA/IWSSのポリシー条件としてLDAPユーザ/グループ条件を使用している場合、事前にZTSA側で参照先LDAPサーバのユーザ/グループ情報の同期が必要です。 ZTSAでは、IWSVAでサポートするLDAPサービスのうち、**”Active Directory”と”OpenLDAP”をサポート**いたします。
・*[アプリケーション制御] > [ポリシー]* ・*[HTTP] > [高度な脅威保護] > [ポリシー]* ・*[HTTP] > [URLフィルタ]*	IWSVA/IWSSの左記3つのポリシーは、すべてZTSAのインターネットアクセス制御ルールへ移行されます。 ただし、ZTSAのインターネットアクセス制御ルールの**上限数は100**となります。 **上限数を超えるルールを移行しようとする場合、移行処理が行われず失敗となります。**
・*[HTTP] > [HTTPS復号化] > [設定]*	ZTSA「インターネットアクセス制御」で使用するHTTPSインスペクション用CA証明書を、クライアント端末にインストールいただく必要があります。

STEP1: 前提条件、移行情報の確認（注意事項2）

IWSVA/IWSSの各設定項目については、移行にあたって事前に注意が必要な項目がございます。

IWSVA/IWSSの機能	ZTSA-IAでの注意事項
・[FTP]	**ZTSAでは、現在FTP検索機能を提供しておりません。**
・[ログ]	**IWSVA/IWSSでのSyslog転送設定は、ZTSAへ移行されません。** クラウドゲートウェイをご利用の場合は、APIでのログ取得が可能です。 オンプレミスゲートウェイをご利用の場合は、オンプレミスゲートウェイから直接Syslog転送を行うことが可能です。
・*[管理] > [配置ウィザード]*	ZTSA-IAで利用可能な機能以外の配置モードをご利用中の場合は構成の見直しが必要になります。
・*[管理] > [一般設定] > [ユーザの識別]*	**LDAPサービス連携設定は移行されません。** ZTSAで利用可能な認証基盤は”Active Directory + ADFS”、”OpenLDAP”、”Azure AD”、”Okta”となります。
・*[管理] > [一般設定] > [PACファイル]*	**PACファイルは移行されません。** ZTSAの管理コンソールからPACファイルを設定して頂く必要がございます。

STEP1: 前提条件、移行情報の確認(ZTSA要件)

ZTSAをご利用頂くために必要な前提条件は以下になります。

要件	オンラインヘルプ
システム要件	https://docs.trendmicro.com/ja-jp/documentation/article/trend-vision-one-ztsasysrequirementsi
通信要件	https://docs.trendmicro.com/ja-jp/documentation/article/trend-vision-one-ports-and-urls-used-_002

STEP1: 前提条件、移行情報の確認(オンプレミスゲートウェイ要件)

要件	オンラインヘルプ
システム要件	https://docs.trendmicro.com/ja-jp/documentation/article/trend-vision-one-service-gateway-2-sy
サイジング情報	https://docs.trendmicro.com/ja-jp/documentation/article/trend-vision-one-onpremgateway-system
通信要件	https://docs.trendmicro.com/ja-jp/documentation/article/trend-vision-one-ports-and-urls-used-

STEP1: 前提条件、移行情報の確認（PAC利用）

- Zero Trust Secure Accessをご利用頂くクライアント端末 に以下の違いがございます。
  「**①エージェントを導入頂く場合**」と「**②エージェント無しでご利用頂く場合**」
- エージェント無しの場合は制約がございますので、エージェントのご利用を推奨します。
  ただし、オンプレミスゲートウェイで認証プロキシ以外をご利用頂く場合は②エージェント無しでご利用ください。

	①エージェント有り	②エージェント無し
Internet Access	・エージェントで認証して利用 ※PACファイル設定、証明書インストールは エージェントインストールに包括 ・**デバイス構成プロファイルが利用可能**	・PACファイルをブラウザに設定して利用 ・HTTPSインスペクションを使う場合は証明書のインストール必要 ・認証はブラウザに表示されるポータルで実施 ・クラウドゲートウェイを設定しない場合、全ての通信がHTTPSインスペクションの対象となる
Private Access（補足）	・エージェントで認証して利用 ・対応プロトコルはTCP/UDP ・**デバイス構成プロファイルが利用可能**	・ブラウザからユーザーポータル経由で利用 ・対応プロトコルはHTTP/HTTPS/RDP(web-based)/SSH(web-based)に限定される

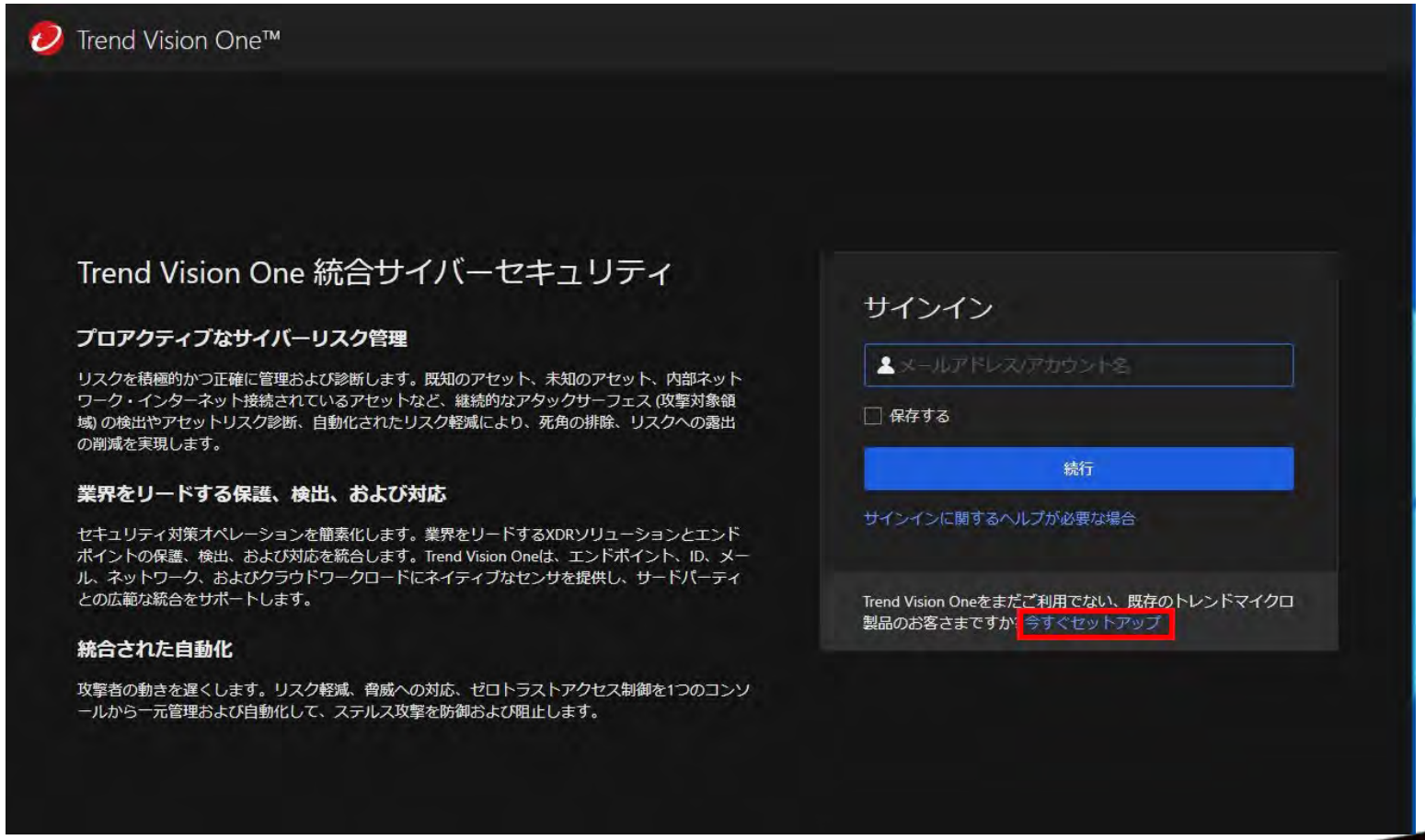
オンプレミスゲートウェイ　クラウドプロキシ

STEP2: 移行前作業

STEP2: 移行前作業（ZTSAアクセス）

2-1. Vision Oneコンソールへアクセスし、**「今すぐセットアップ」**をクリックします。

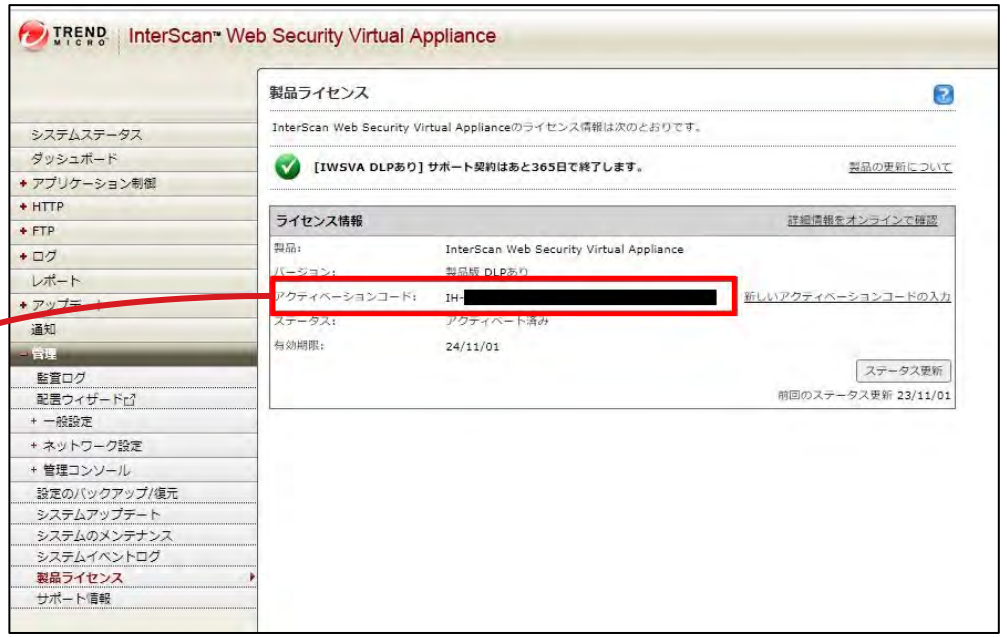
Vision OneコンソールURL
https://signin.v1.trendmicro.com/



STEP2: 移行前作業（IWSVA/IWSS ACのZTSAへの紐付け）

2-2. 現在使用中の**IWSVA/IWSSのアクティベーションコードを入力**します。

※アクティベーションコードは**IWSVA管理コンソールの「管理」＞「製品ライセンス」**からご確認いただけます。

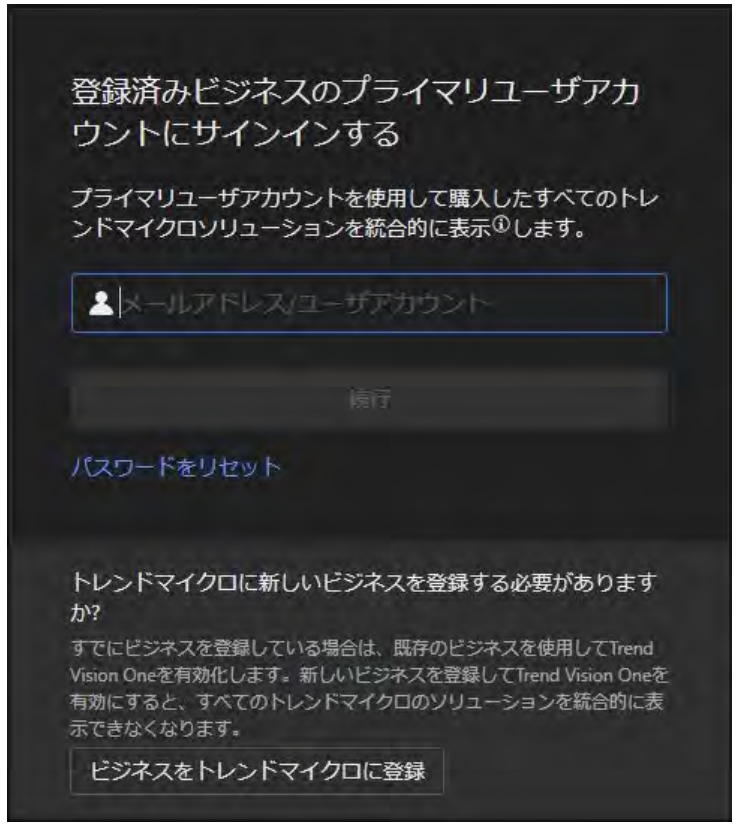


STEP2: 移行前作業（許諾→サインイン→DC選択）

2-3. 使用許諾をご確認頂き、問題なければ☑を入れ続行をクリックします。

2-4. Customer Licensing Portalのアカウントをお持ちの場合は、そのCLPアカウントでサインインをしてください。

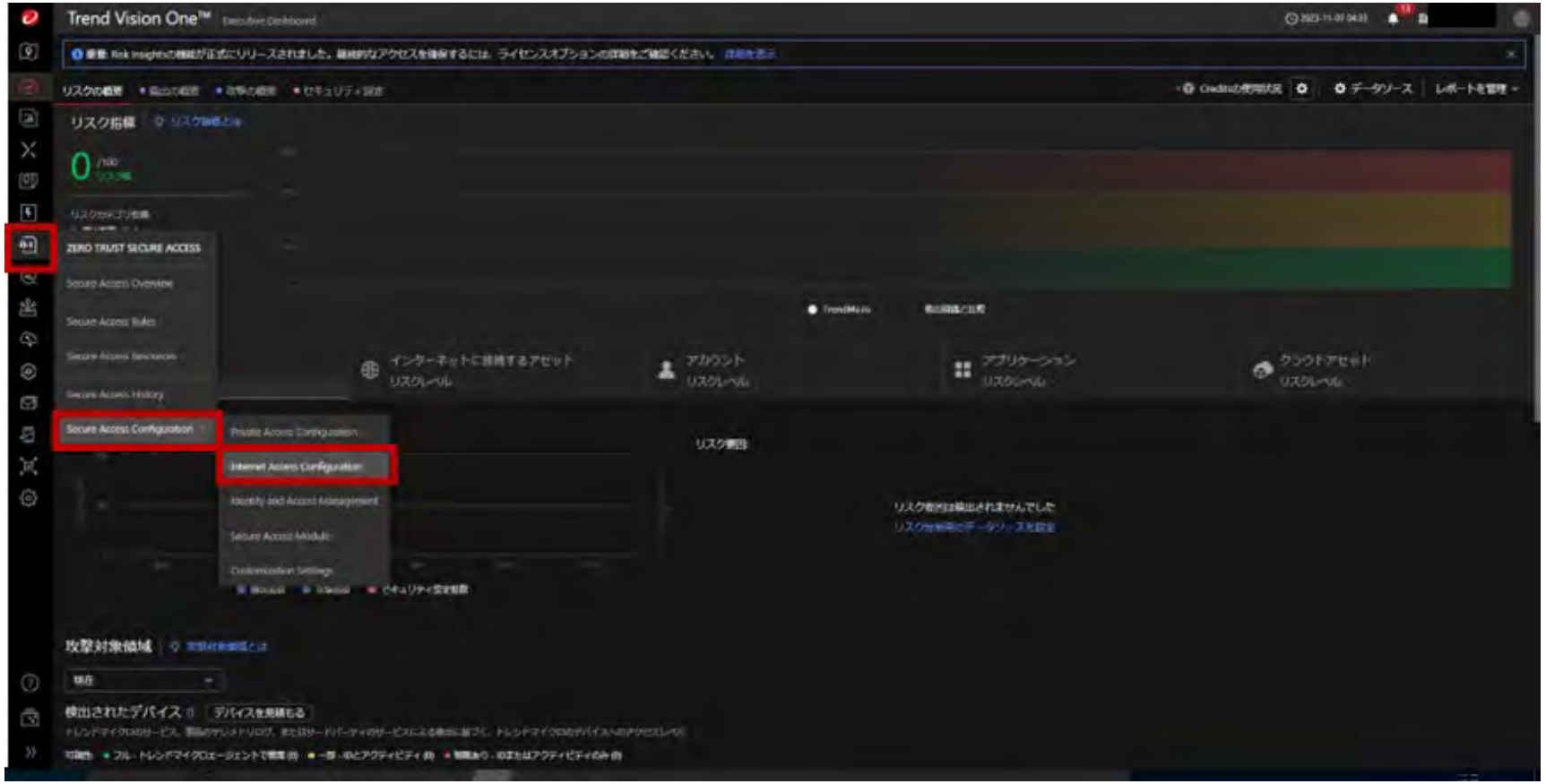
* アカウントをお持ちでない場合は、下部の「ビジネスをトレンドマイクロに登録」から アカウントを作成してください。



2-5. Data Center Regionの選択で「Japan」を選択し、「Provision Console」をクリックします。

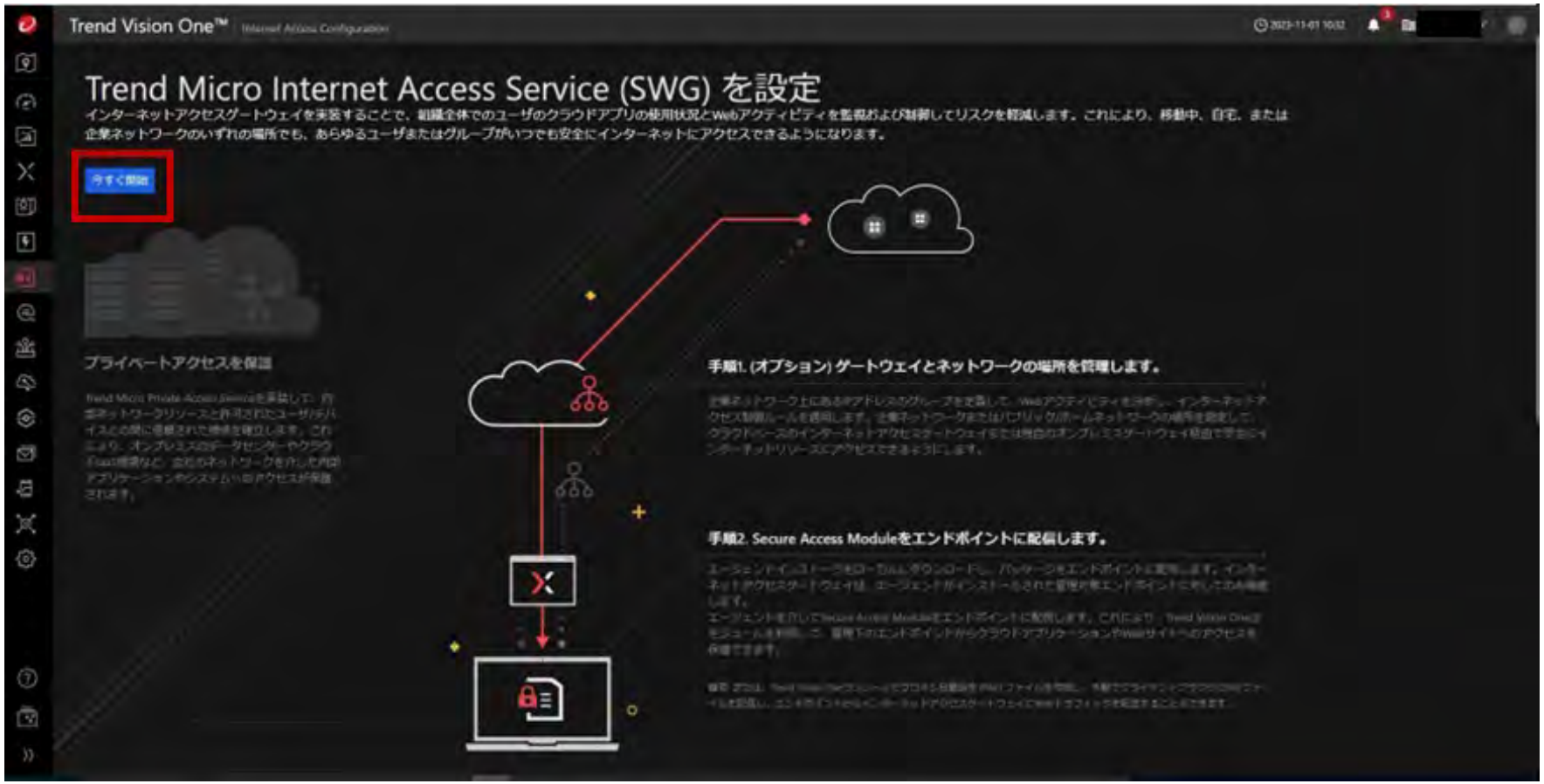
STEP2:移行前作業（ZTSA-IAを構成1）

2-6. Vision Oneコンソールが表示されたら、*「Zero Trust Secure Access」＞「Secure Access Configuration」＞「Internet Access Configuration」*を開きます。



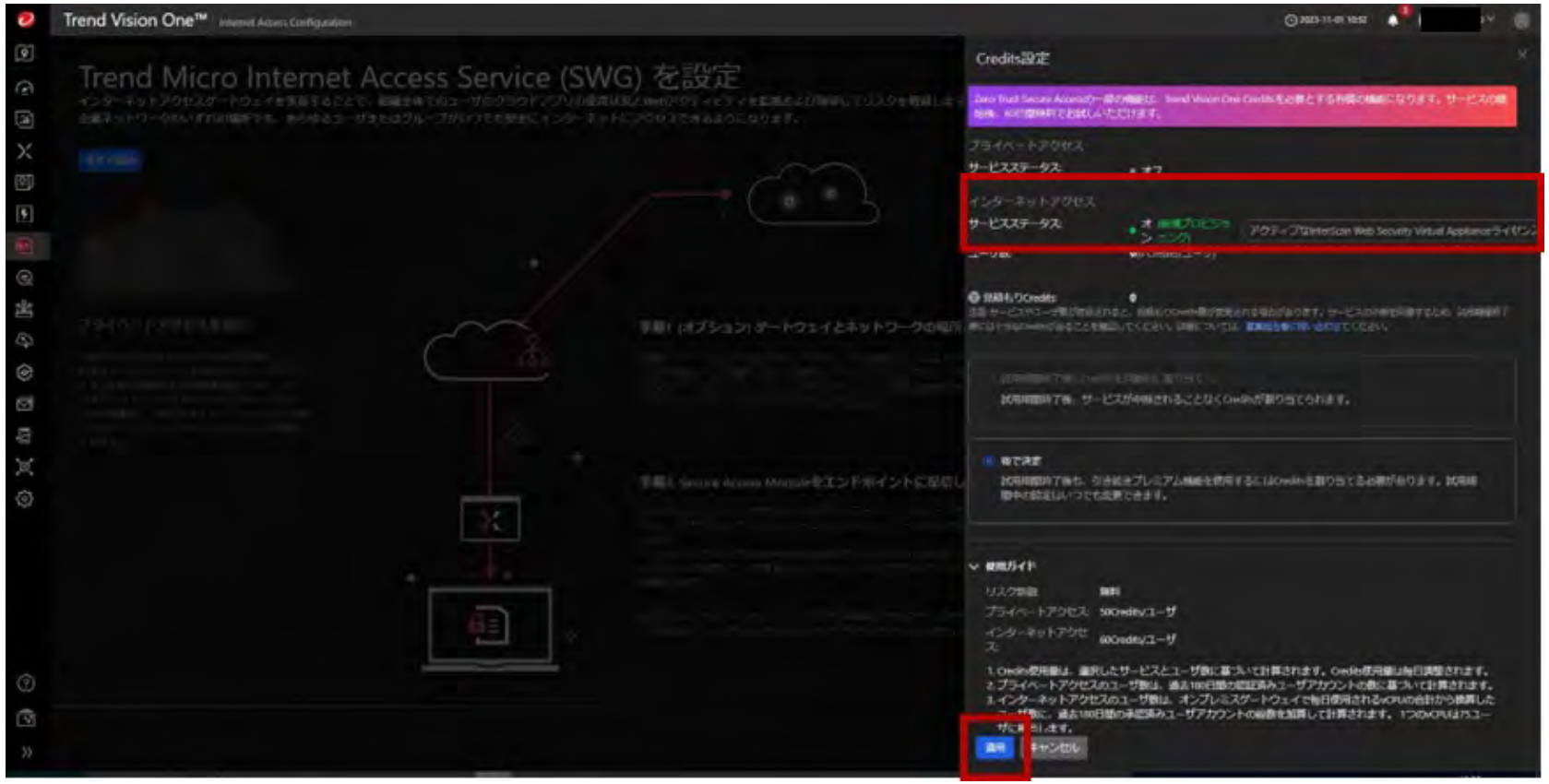
STEP2:移行前作業（ZTSA-IAを構成2）

2-7. Internet Access Service（SWG）を設定が表示されたら、**「今すぐ開始」**をクリックします。



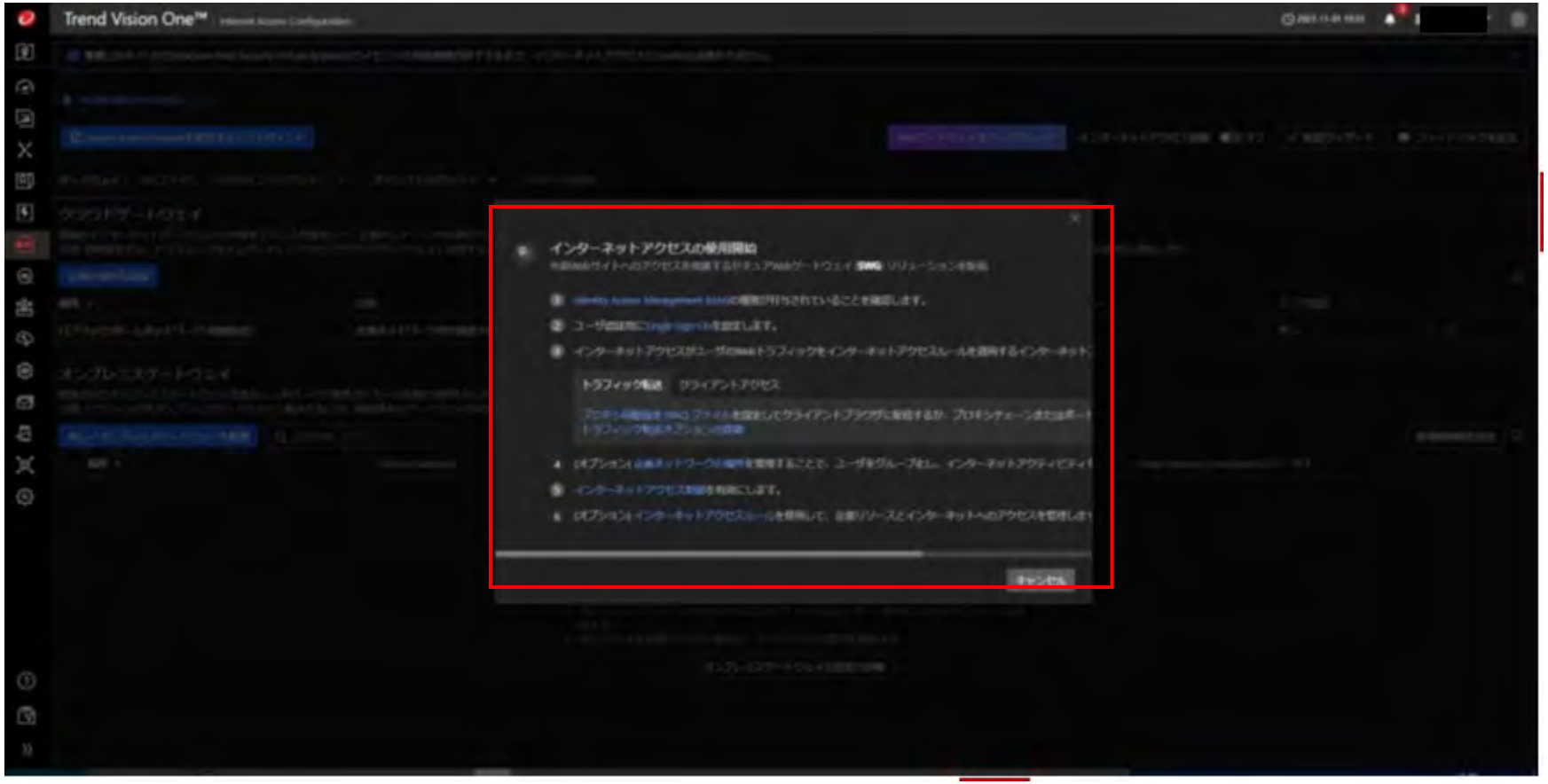
STEP2:移行前作業（ZTSA-IAを構成3）

2-8. インターネットアクセスが「オン（新規プロビジョニング）」になり、「アクティブなInterScan Web Security ライセンス」と表示されていることを確認し、「**適用**」をクリックします。



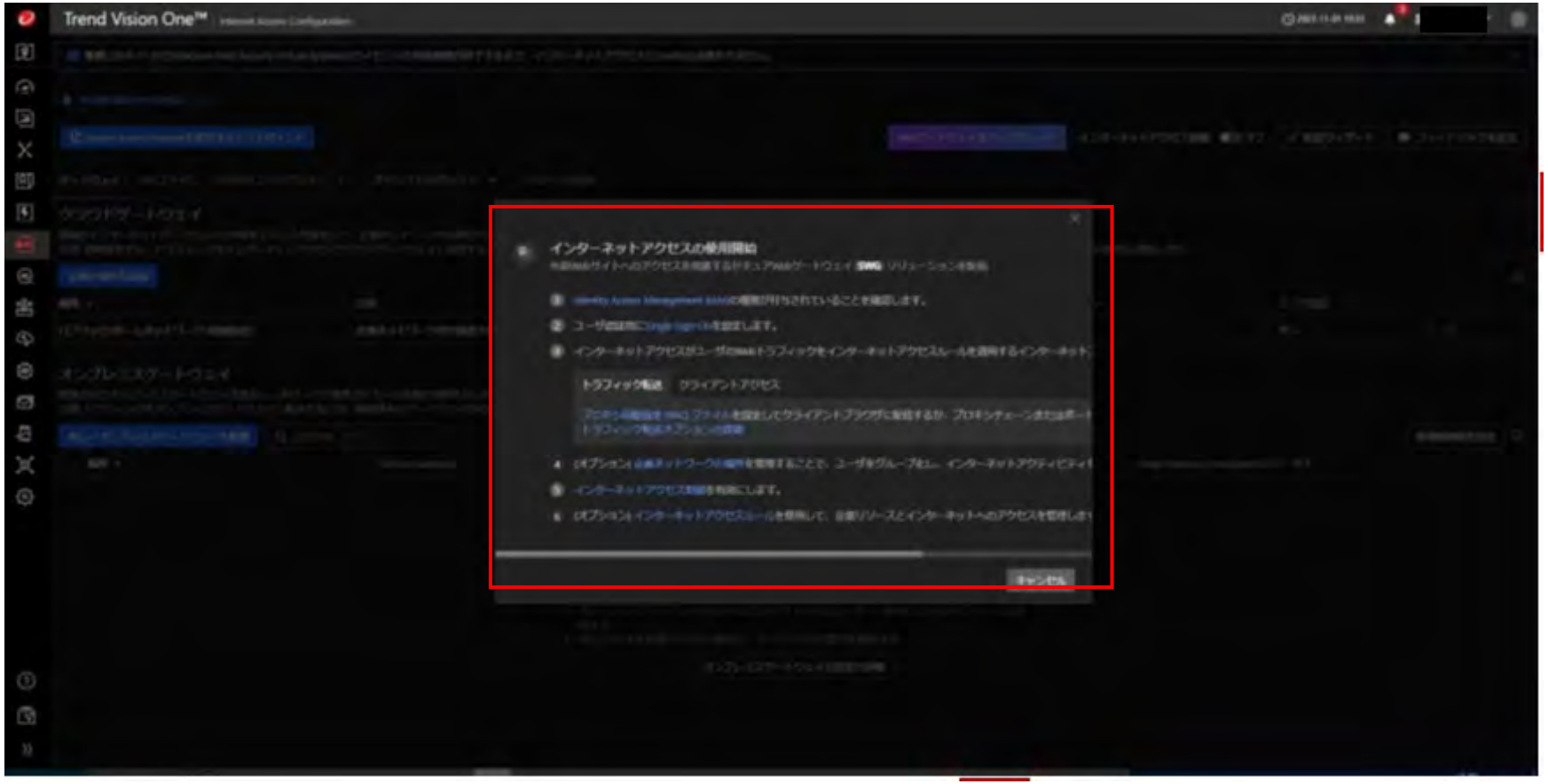
STEP2:移行前作業（ZTSA-IAを構成4）

2-9. **「インターネットアクセスの使用開始」が表示**されたら、表示されている手順に沿って設定を行います。



STEP2:移行前作業（ZTSA-IAを構成4）

2-9. **「インターネットアクセスの使用開始」が表示**されたら、表示されている手順に沿って設定を行います。



Step2補足
オンプレミスゲートウェイ導入手順
※オンプレミスゲートウェイを導入されない場合は、Step3へお進みください。

 ©2024 Trend Micro Inc.

Step2補足：導入手順

- Service Gatewayの導入手順
- ZTSAオンプレミスゲートウェイサービスの導入
- オンプレミスゲートウェイ設定

  ①認証プロキシ設定

  ②認証無しプロキシ設定

  ③認証バイパス設定

  ④ICAP設定

 ©2024 Trend Micro Inc.

Step2補足： Service Gatewayの導入手順

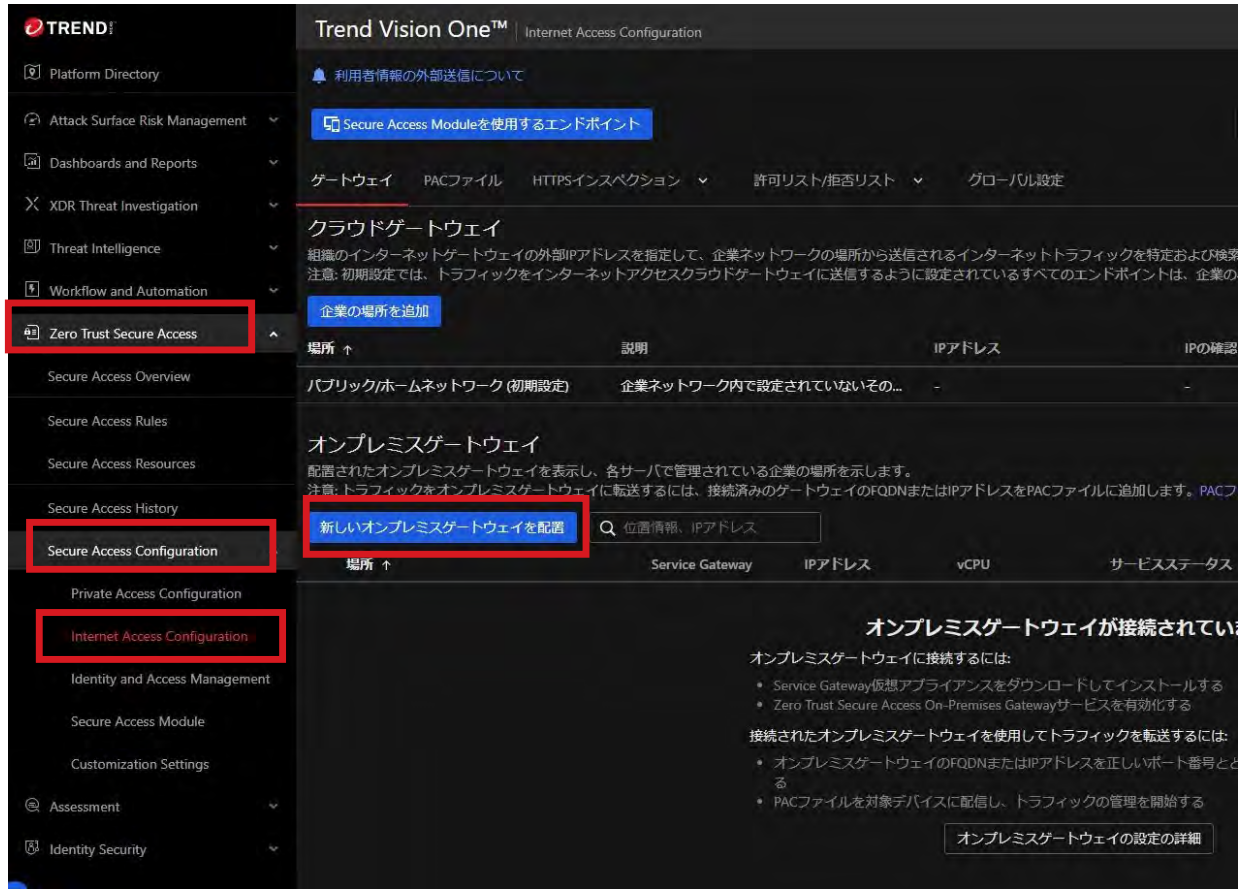
オンプレミスゲートウェイの利用にはService Gatewayの導入が必要となります。

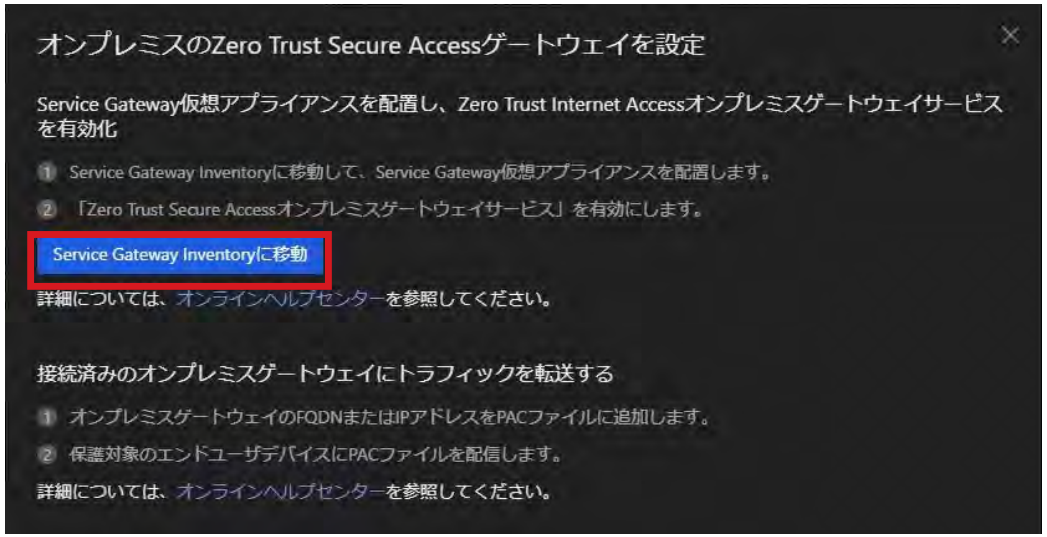
Service Gatewayの導入は、ご利用の仮想基盤毎に手順が異なりますので、該当の手順をご参照ください。

仮想基盤	導入手順（オンラインヘルプ）
VMware ESXi	https://docs.trendmicro.com/ja-jp/documentation/article/trend-vision-one-deploying-a-service-_001
Microsoft Hyper-V	https://docs.trendmicro.com/ja-jp/documentation/article/trend-vision-one-deploying-a-service-_002
Microsoft Azure	https://docs.trendmicro.com/ja-jp/documentation/article/trend-vision-one-deploying-a-sg-azure
AWS	https://docs.trendmicro.com/ja-jp/documentation/article/trend-vision-one-deploying-a-sg-aws-a

Step2補足： Service Gatewayの導入手順

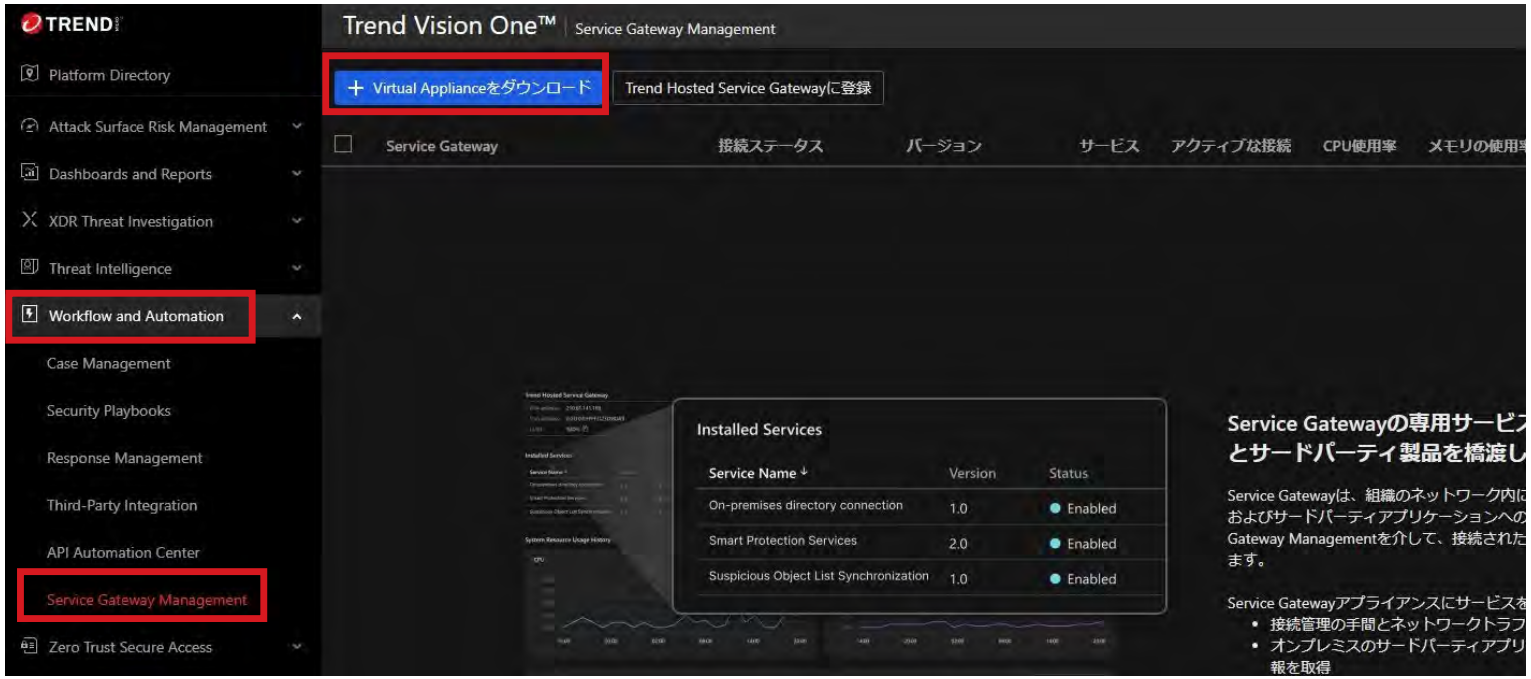
Service Gatewayの管理コンソールには「新しいオンプレミスゲートウェイを配置」から「Service Gateway Inventory に移動」をクリックすることで移動することができます。（左ペインのメニューから直接進むこともできます。）

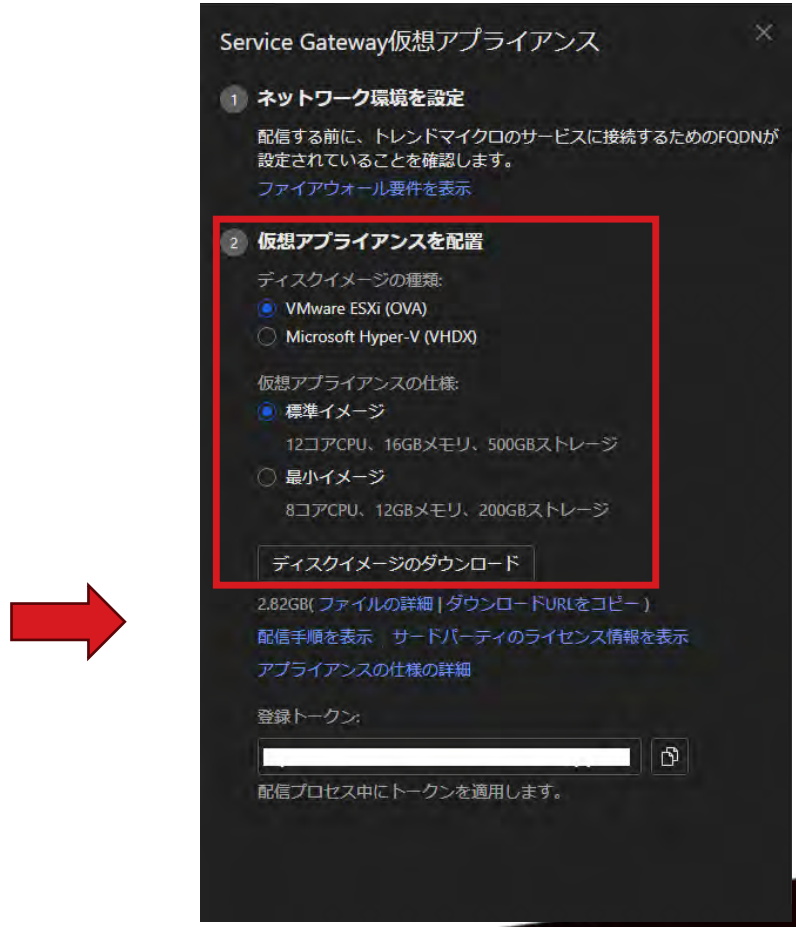




Step2補足： Service Gatewayの導入手順

仮想アプライアンスのイメージはService Gatewayの管理画面からダウンロードできます。



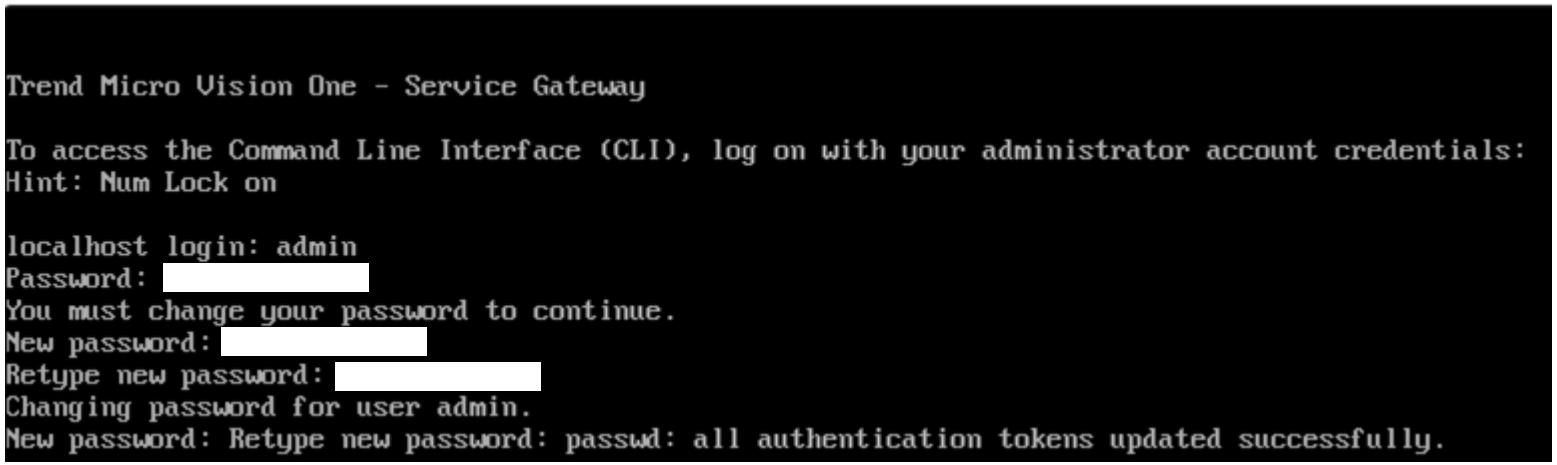


Service Gatewayの導入手順

仮想アプライアンスを起動するとログイン要求が表示されます。

オンラインヘルプで指定されているアカウントと初期パスワードでログインします。

ログインが成功するとパスワード変更要求が表示されますので任意のパスワードに変更します。



 ©2024 Trend Micro Inc.

Service Gatewayの導入手順

パスワード変更が完了するとコマンド一覧が表示されます。

「enable」と入力すると管理コマンドが有効になります。

```
New password:
Retype new password:
Changing password for user admin.
New password: Retype new password: passwd: all authentication tokens updated successfully.
********************************************************************************
*                  Trend Micro Vision One - Service Gateway                    *
*                                                                              *
*                      WARNING: Authorized Access Only                         *
*                                                                              *
* Version: 3.0.6.10187                                                         *
* Status: Unregistered                                                         *
* Trend Micro Vision One console: -                                            *
********************************************************************************
Welcome admin - Wed May 22 00:54:13 UTC 2024

Available commands:
  enable   Enable administrative commands
  exit     Exit the CLI
  help     Display the CLI syntax
  history  Display the session's command history
  log      Process debugging data
  show     Display Service Gateway settings

> enable

Administrative commands:
  configure    Configure Service Gateway settings
  connect      Test connection to Trend Micro Vision One
  exit         Exit administrative commands
  help         Display the CLI syntax
  history      Display the session's command history
  ping         Ping a specific address
  reboot       Restart the Service Gateway after a specified delay or immediately
  register     Register the Service Gateway to Trend Micro Vision One
  shutdown     Shut down the Service Gateway after a specified delay or immediately

#
```

Service Gatewayの導入手順

以下のコマンドを入力してネットワーク設定を行います。

コマンド「configure△network△primary△ipv4.static△インターフェイス△IPアドレス/サブネットマスク△ゲートウェイIPアドレス△DNSサーバIPアドレス△DNSサーバIPアドレス（２つ目）」

※△はスペースを表現しております。

```
configure  Configure Service Gateway settings
connect    Test connection to Trend Micro Vision One
exit       Exit administrative commands
help       Display an overview of the CLI syntax
history    Display the current session's command line history
logout     Logout of the current CLI session
ping       Ping a specific address
reboot     Restart the Service Gateway after a specified delay or immediately
register   Register the Service Gateway to Trend Micro Vision One
shutdown   Shut down the Service Gateway after a specified delay or immediately

#
#
#
# configure network primary ipv4.static eth0 172.17.1.241/24 172.17.1.1 10.34.47.251
Please wait... This might take a few minutes. Do not shut down the Service Gateway.
[ 1023.622940] IPv6: ADDRCONF(NETDEV_CHANGE): cali9e28683eb0c: link becomes ready
[ 1024.397174] IPv6: ADDRCONF(NETDEV_CHANGE): calicc824706dba: link becomes ready
[ 1026.448893] IPv6: ADDRCONF(NETDEV_CHANGE): cali1e164d48a7f: link becomes ready
[ 1026.683863] IPv6: ADDRCONF(NETDEV_CHANGE): calieb00c25f546: link becomes ready
IPv4 address configured successfully.
#
#
#
```

Step2補足： Service Gatewayの導入手順

管理コンソールの仮想アプライアンスダウンロード画面から登録トークンをコピーします。

Service GatewayにSSHクライアントで接続し管理コマンドを有効化した後に以下コマンドを入力しService GatewayをVision Oneに登録します。

コマンド「register△トークン」

※△はスペースを表現しております。

Step2補足： Service Gatewayの導入手順

Vision Oneへの登録が完了すると一覧に表示されます。

ホスト名の変更はService Gateway設定から変更できます。

| ©2022 Trend Micro Inc. Public

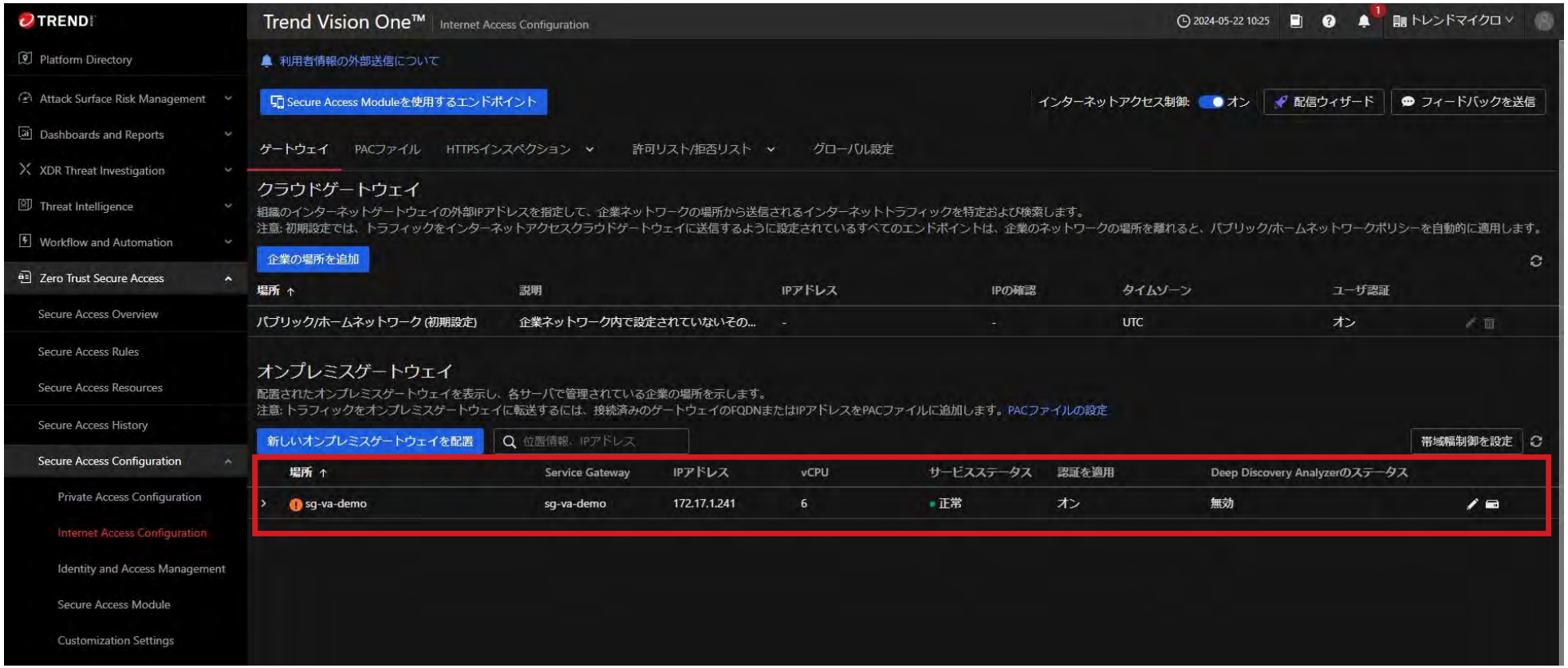
Step2補足： ZTSAオンプレミスゲートウェイサービスの導入手順

ZTSAオンプレミスゲートウェイサービスは、Service Gatewayの「サービスを管理」から導入します。

 ©2024 Trend Micro Inc.

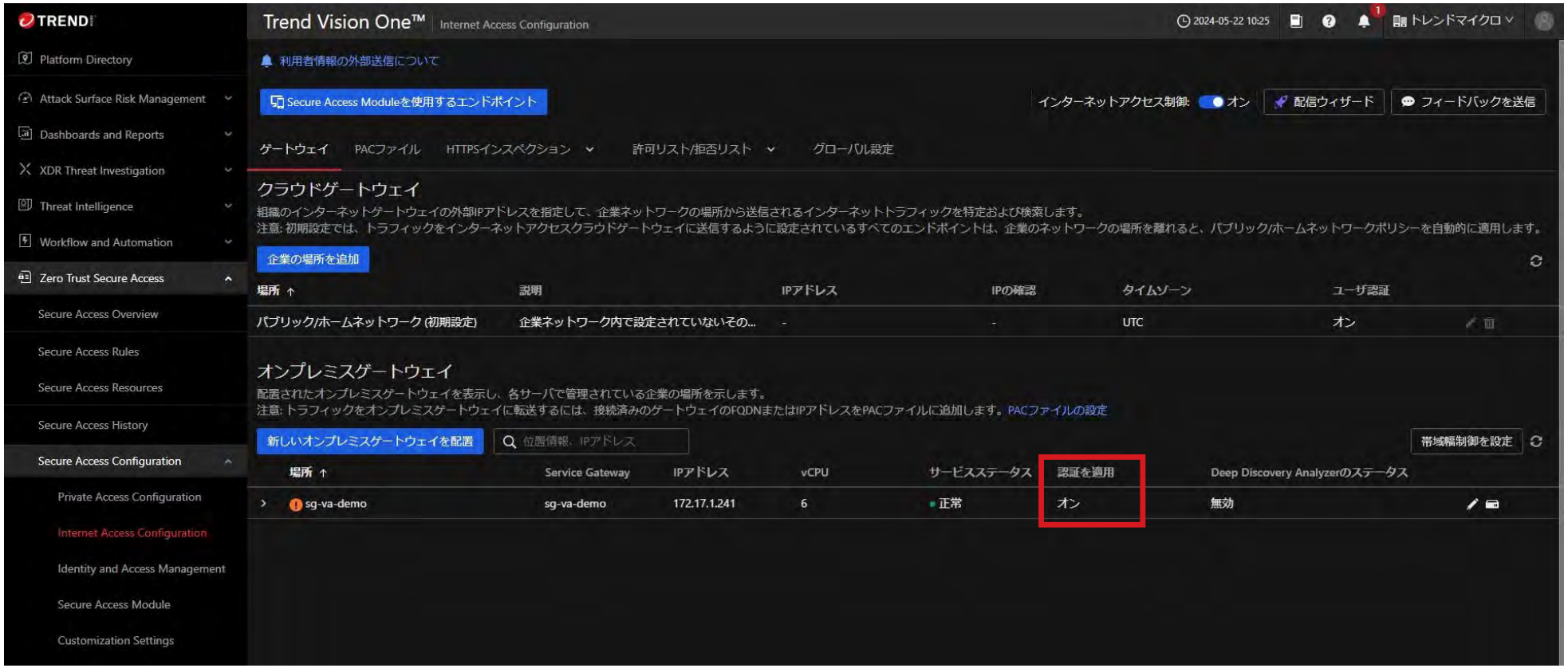
Step2補足： ZTSAオンプレミスゲートウェイサービスの導入手順

ZTSAオンプレミスゲートウェイサービスの導入が完了すると、Internet Access Configurationのオンプレミスゲートウェイに表示されます。



Step2補足： ①認証プロキシ設定

オンプレミスゲートウェイの導入直後は、認証プロキシとしてご利用いただけます。



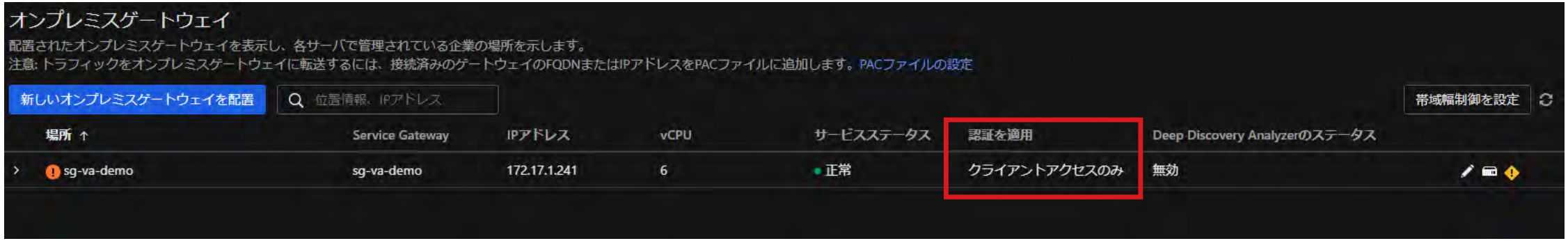
Step2補足： ②認証無しプロキシ設定

認証無しプロキシはエージェントレスの端末からのアクセスでご利用いただけます。

オンプレミスゲートウェイの設定画面から「Secure Access Moduleをインストールせずに接続するエンドポイント」のチェックを外します。

Step2補足： ②認証無しプロキシ設定

認証を適用が「クライアントアクセスのみ」になっていれば設定完了となります。

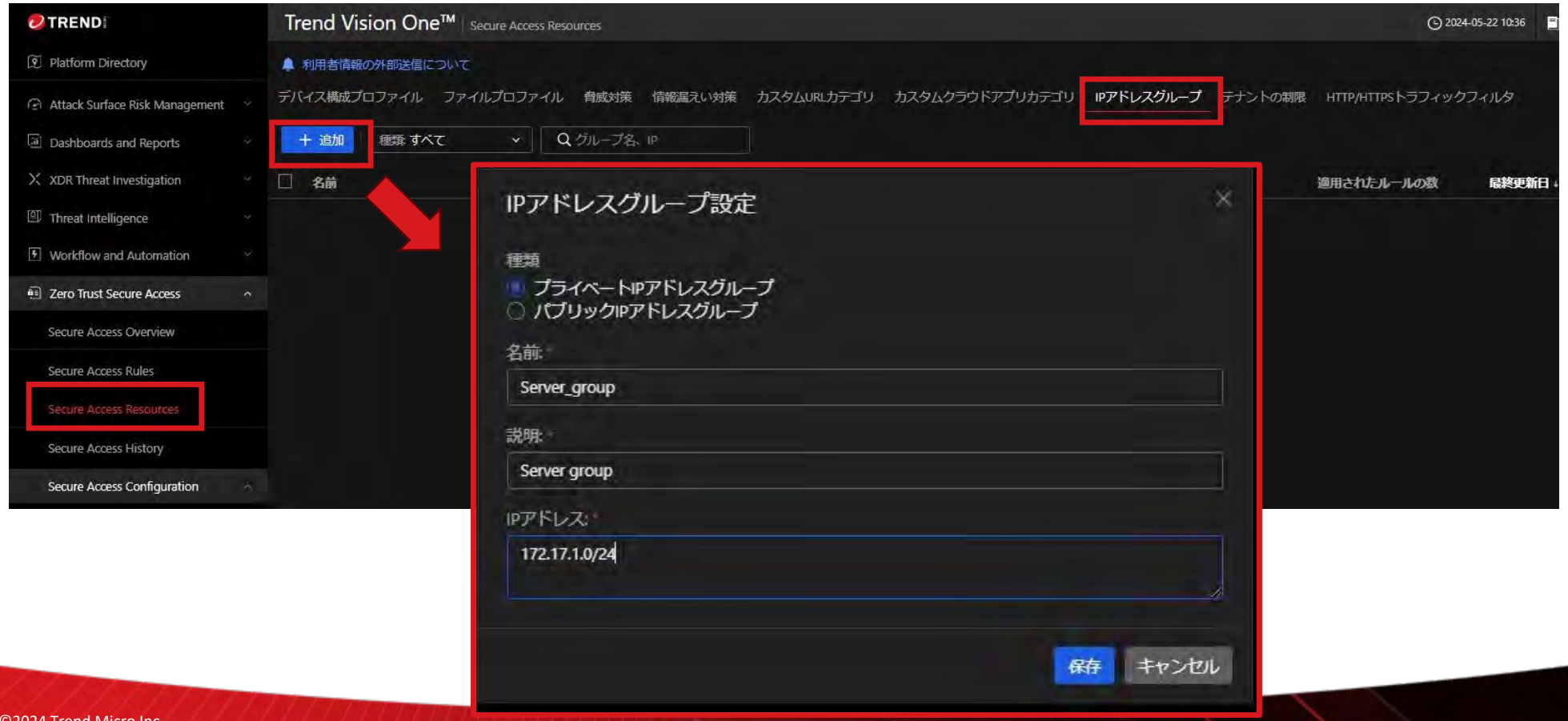


 ©2024 Trend Micro Inc.

Step2補足： ③認証バイパス設定

認証バイパスの対象とするIPアドレスグループを作成します。

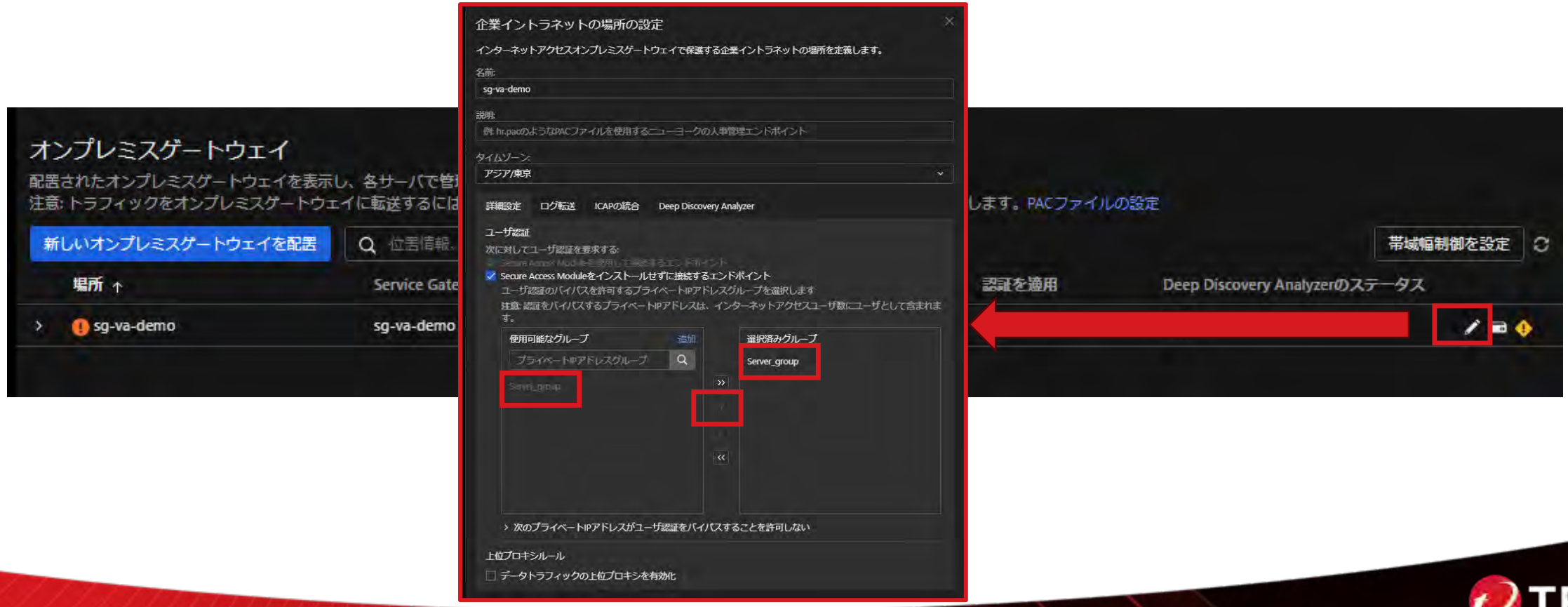
Secure Access Resourcesの「IPアドレスグループ」から作成します。



Step2補足： ③認証バイパス設定

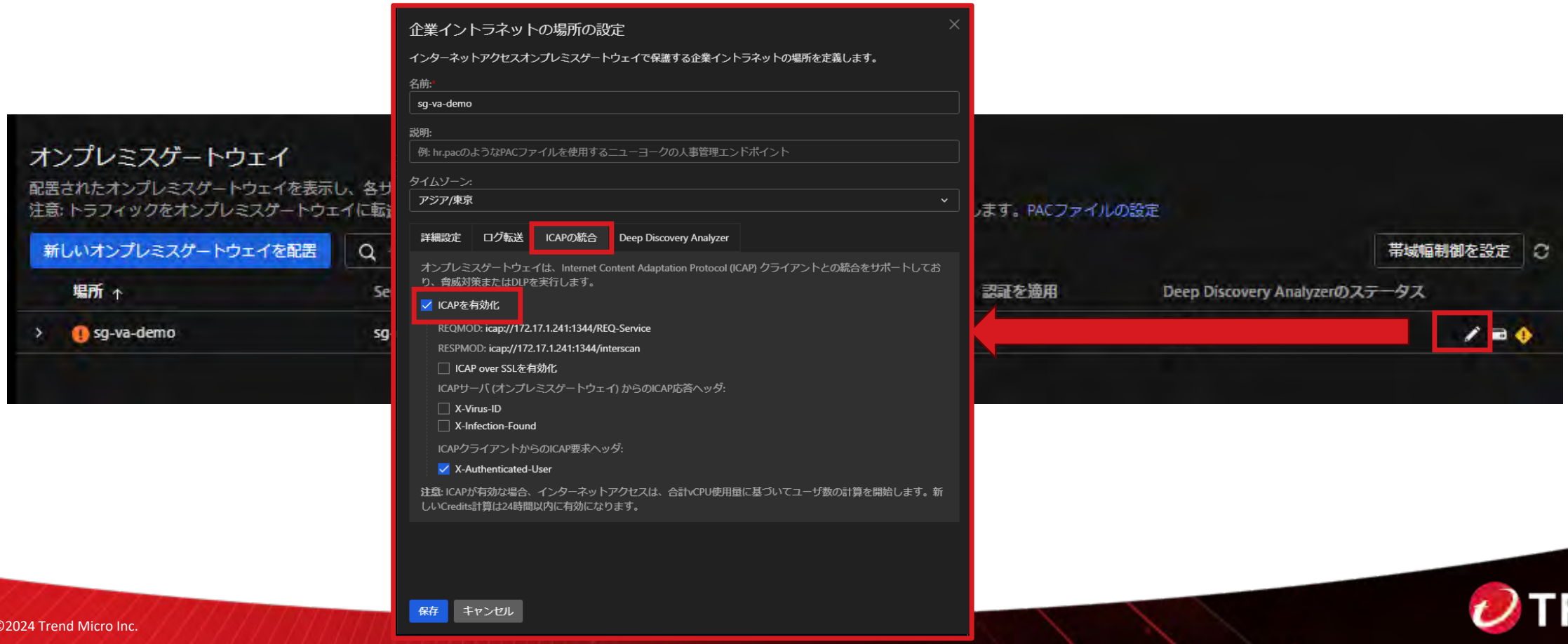
オンプレミスゲートウェイの設定から作成したIPアドレスグループを選択します。

選択されたIPアドレスグループのIPアドレスからアクセスが発生した場合、認証をせずに通信が行われます。



Step2補足： ④ICAP設定

オンプレミスゲートウェイの設定の「ICAPの統合」から「ICAPを有効化」を有効化することでICAPが利用可能ととなります。

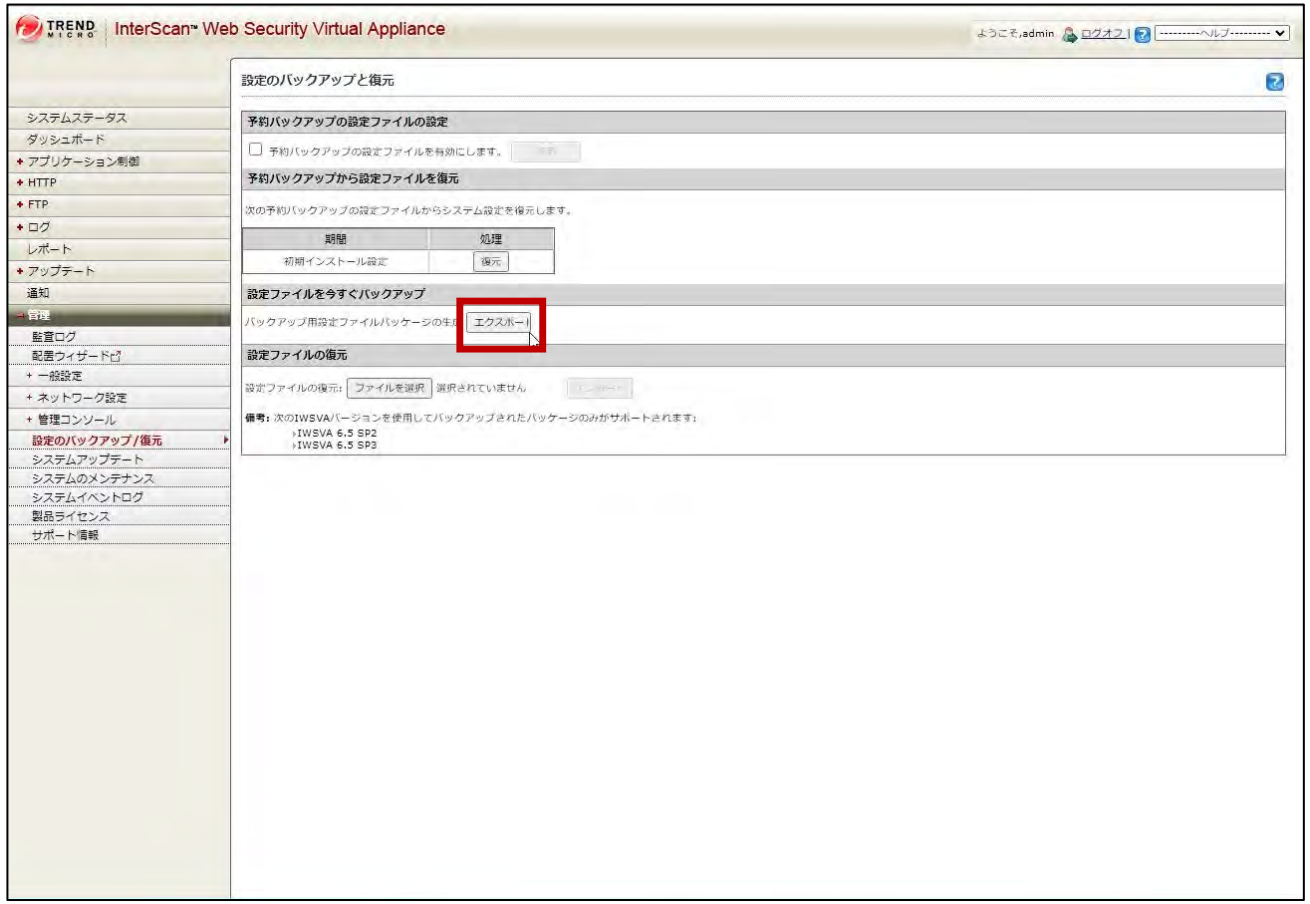


オンプレミスゲートウェイ　クラウドプロキシ

STEP3: 移行作業

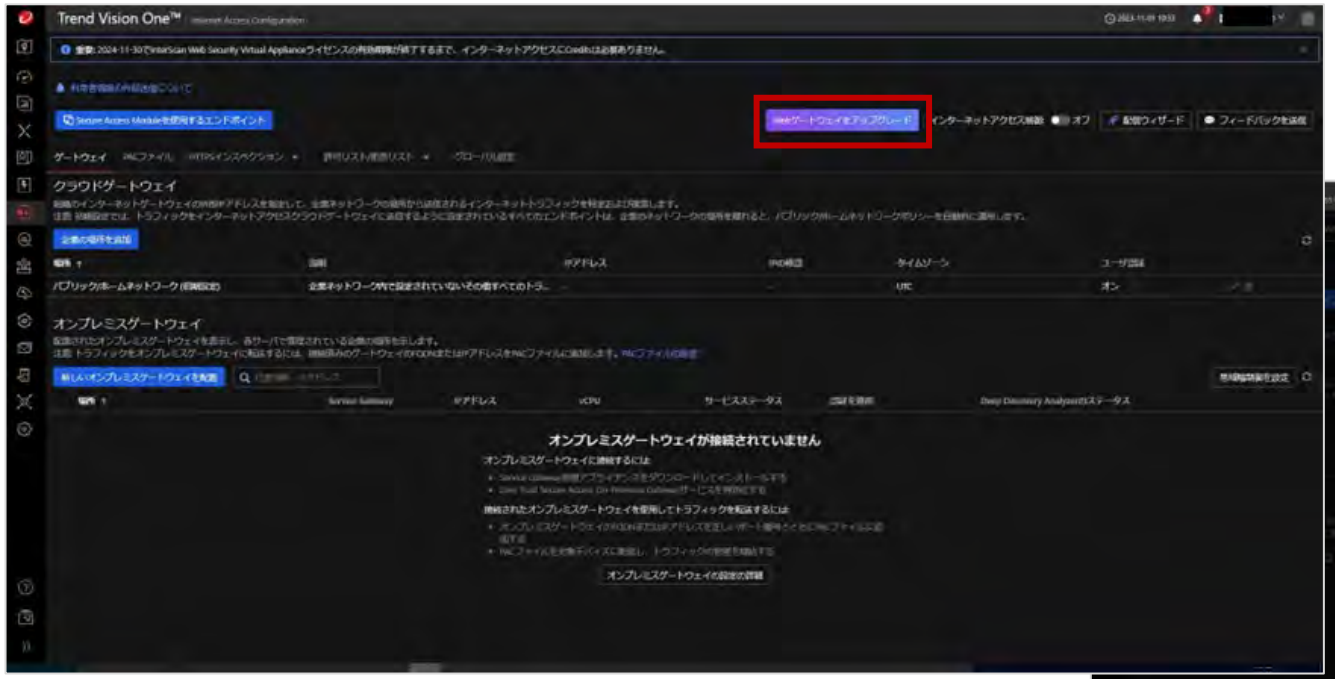
STEP3: 移行作業（IWSVA/IWSS設定吸い上げ）

3-1.移行元のIWSVA/IWSSでバックアップを取得します。
　IWSVA/IWSSの管理コンソールの*「管理」*＞*「設定のバックアップ/復元」*＞*「エクスポート」*をクリックして取得します。（tarファイルが出力されます。）

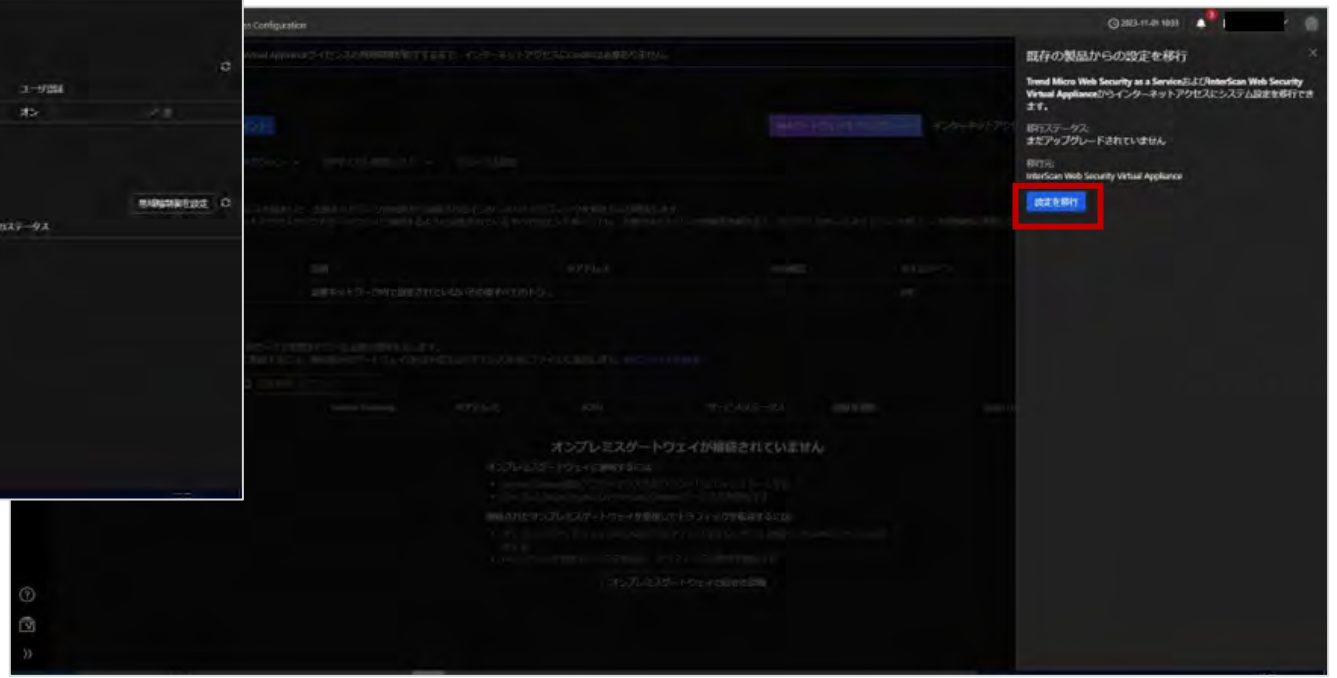


STEP3: 移行作業（設定移行１）

3-2.Vision Oneコンソールの「Internet Access Configuration」に戻り**「webゲートウェイをアップグレード」**をクリックします。

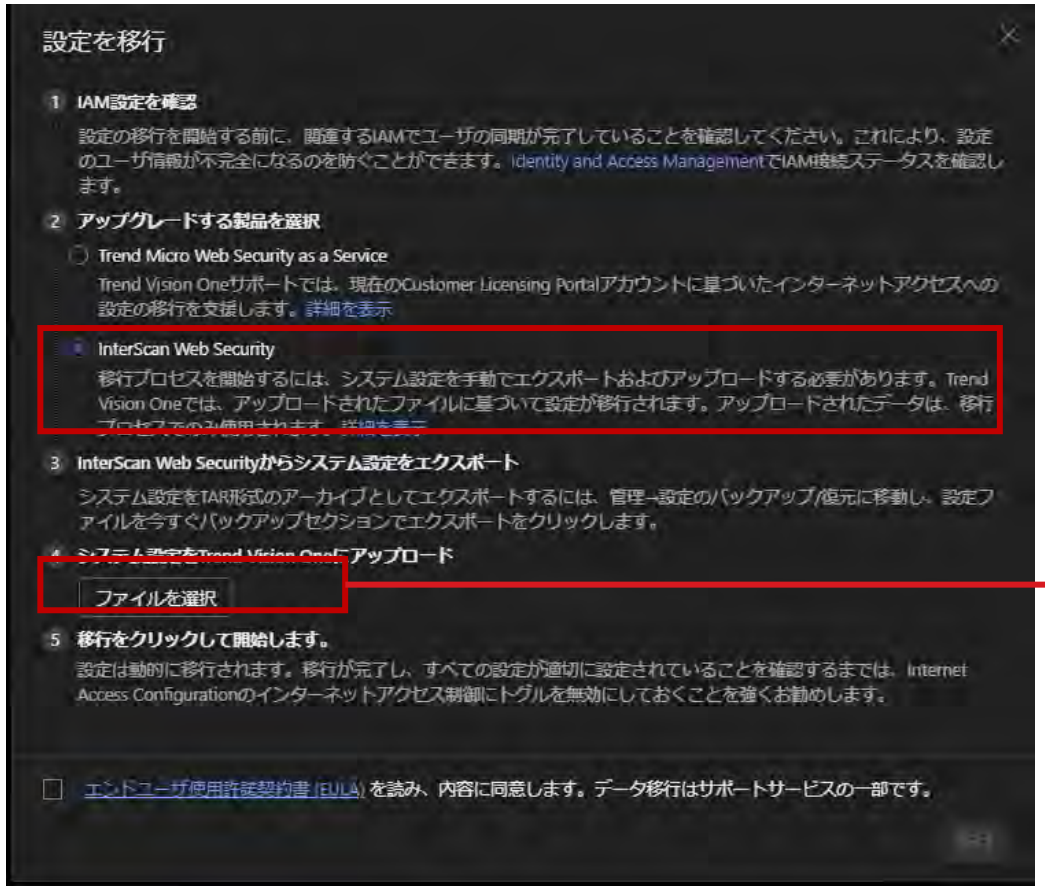


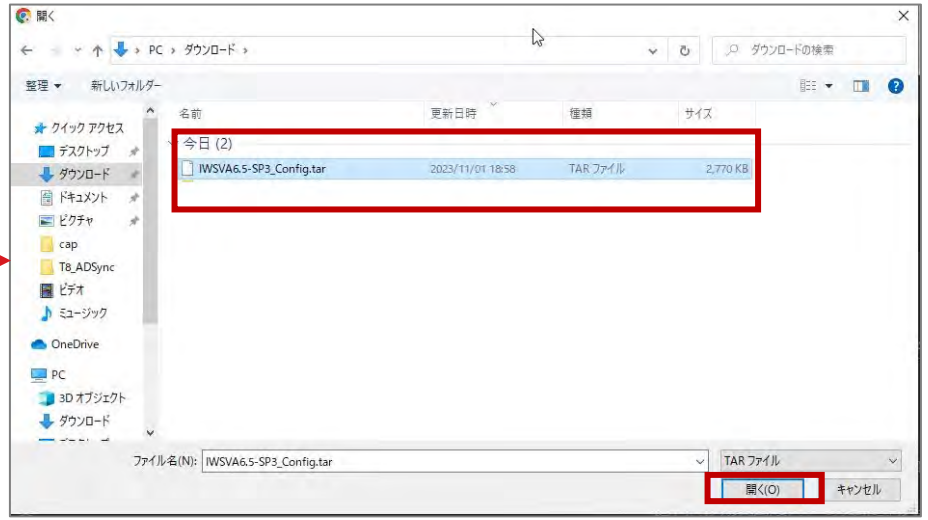
3-3.「既存の製品からの設定を移行」が表示されたら**「設定を移行」**をクリックします。



STEP3: 移行作業（設定移行２）

3-4.「**InterScan Web Security**」を選択し、「**ファイルを選択**」をクリックします。
手順3-1で出力されたtarファイルを選択します。

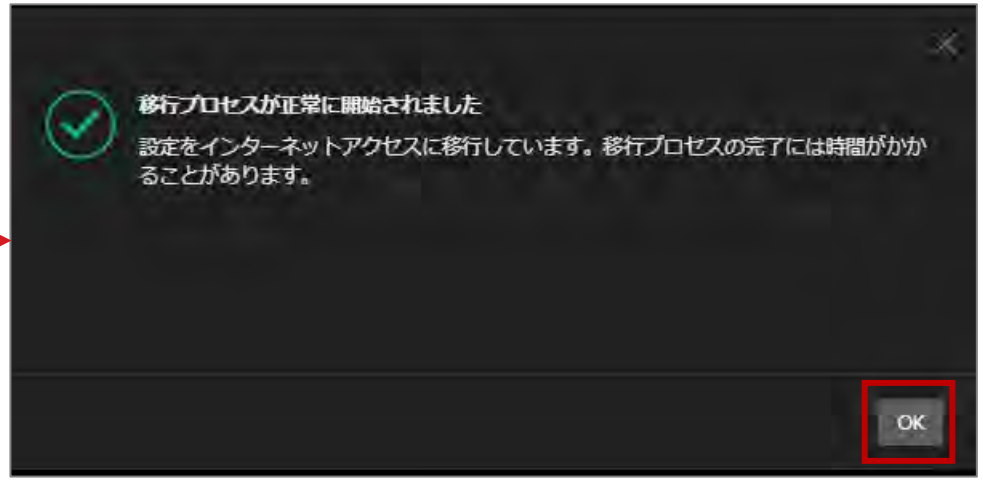




 ©2024 Trend Micro Inc.

STEP3: 移行作業（移行ツール稼働）

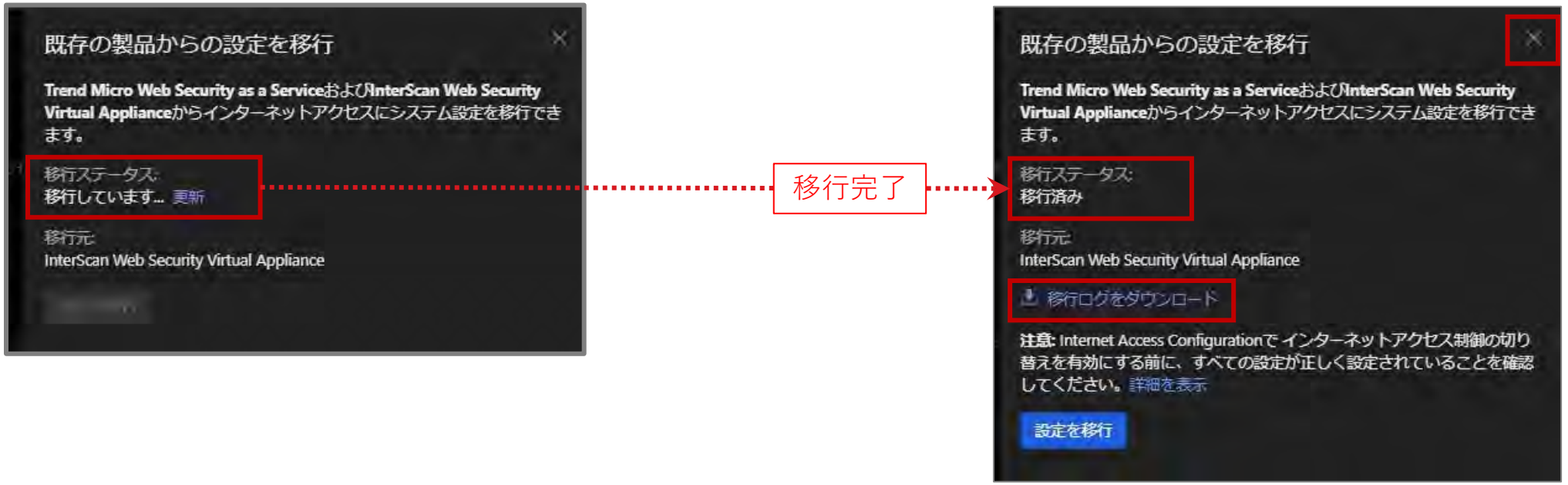
3-5.指定したtarファイルが表示されていることを確認し、EULA同意にチェックを入れて「**移行**」をクリックします。
「移行プロセスが正常に開始されました」と表示されたら「**OK**」をクリックします。



STEP3: 移行作業（移行完了）

3-6.移行ステータスが「移行しています...」と表示され移行が開始されます。**「更新」**をクリックするとステータスが更新されます。

「移行済み」と表示されると移行が完了となります。
「移行ログをダウンロード」をクリックすると移行ログがダウンロードできます。
確認後、右上の「×」をクリックして、移行ツール画面を閉じます。



オンプレミスゲートウェイ　クラウドプロキシ

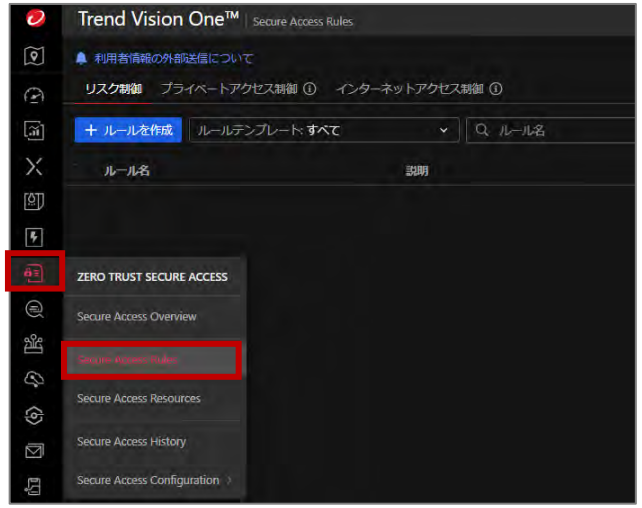
STEP4: 移行後作業

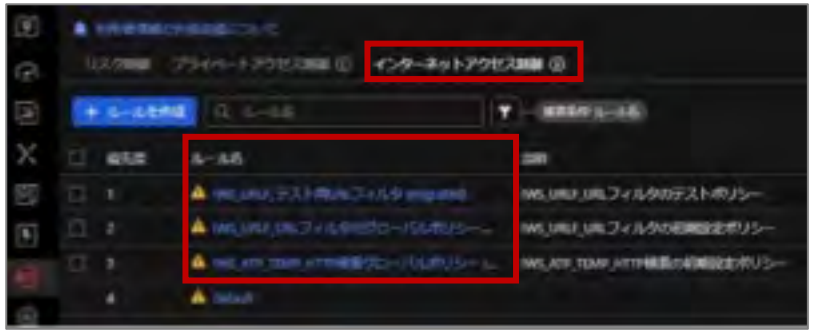
STEP4: 移行後作業（移行確認1）

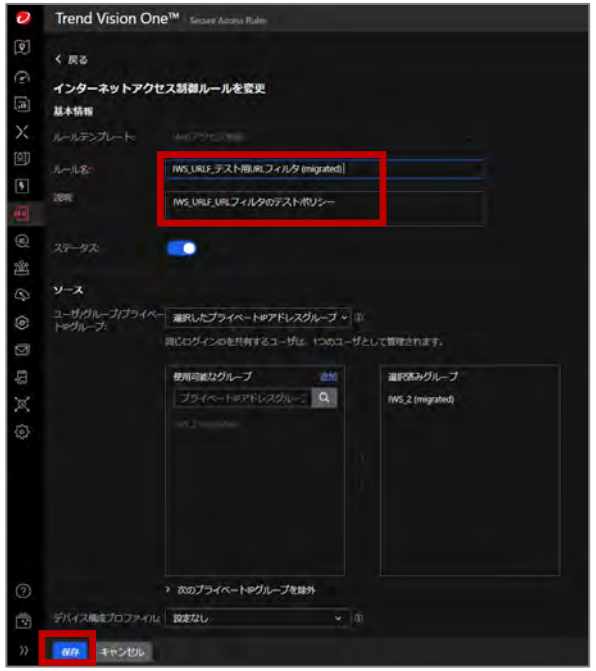
4-1.移行された情報の確認を行います。
メニューから *「Zero Trust Secure Access」＞「Secure Access Rules」* を選択します。

4-2. **「インターネットアクセス制御」**を開き、ルールの移行を確認します。
* 移行されたルール名は、**先頭に「IWS_」末尾に「(migrated)」**が付きます。

4-3. ルール名をクリックすると、編集画面が表示されます。
ルール名や説明等を編集し下部の**「保存」**をクリックし保存します。

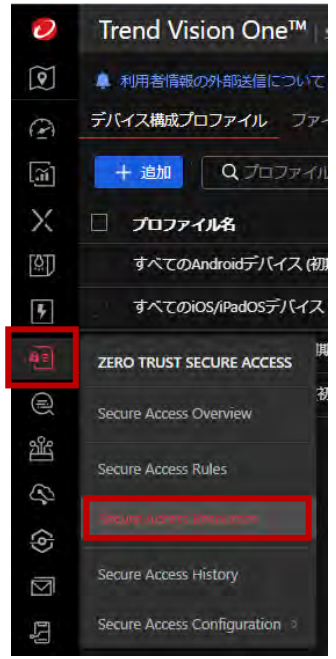




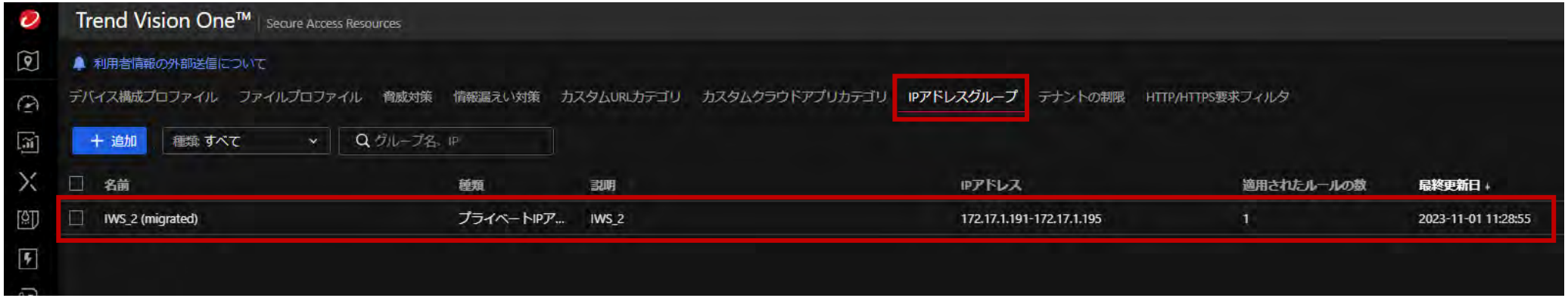


STEP4: 移行後作業（移行確認2）

4-4. メニューから *「Zero Trust Secure Access」＞「Secure Access Resources」* を選択します。



4-5. 「Secure Access Resources」に各オブジェクトが移行されていることを確認します。
下図はIPアドレスグループに移行されたオブジェクトの例になります。

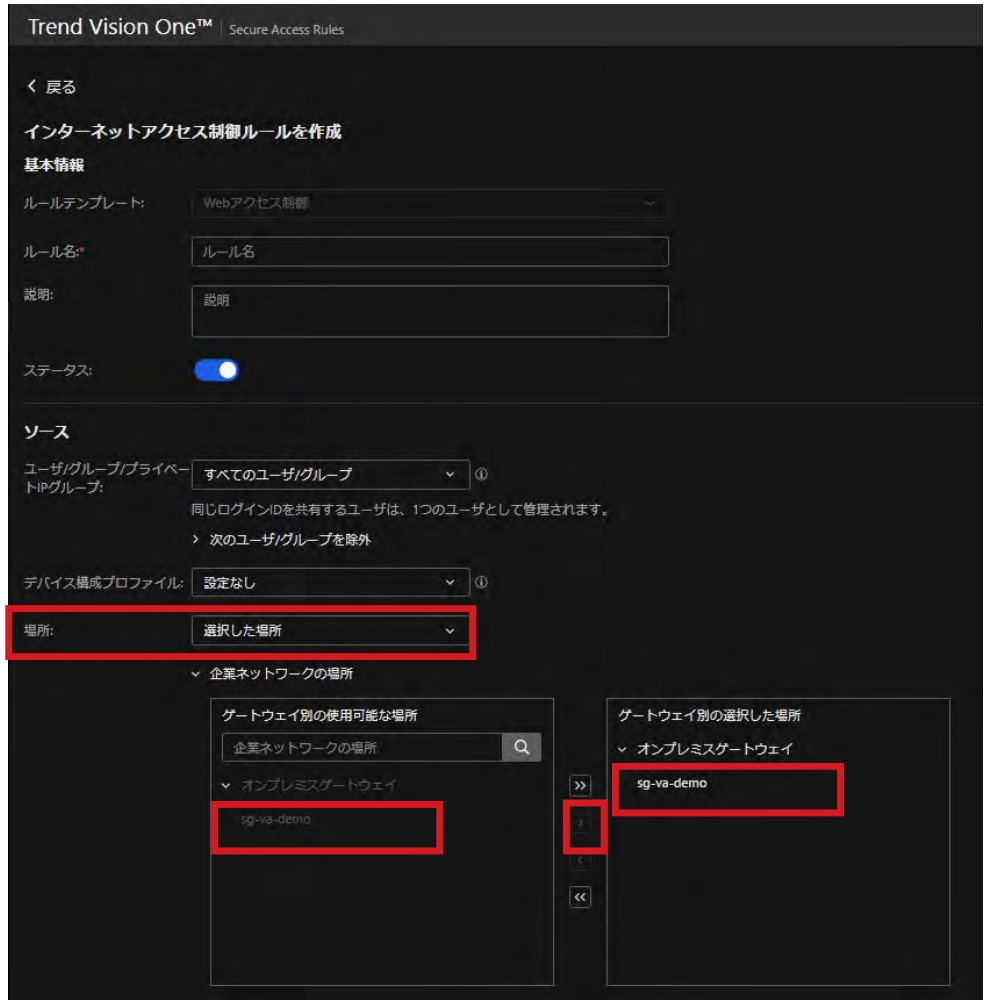


STEP4補足:オンプレミスゲートウェイを指定したポリシー設定

オンプレミスゲートウェイを指定したポリシー設定を行うことが可能です。

インターネットアクセス制御ルールを作成する際に以下の指定を行います。

- ソースの場所で「選択した場所」を選択
- 企業ネットワークの場所で作成したオンプレミスゲートウェイを選択

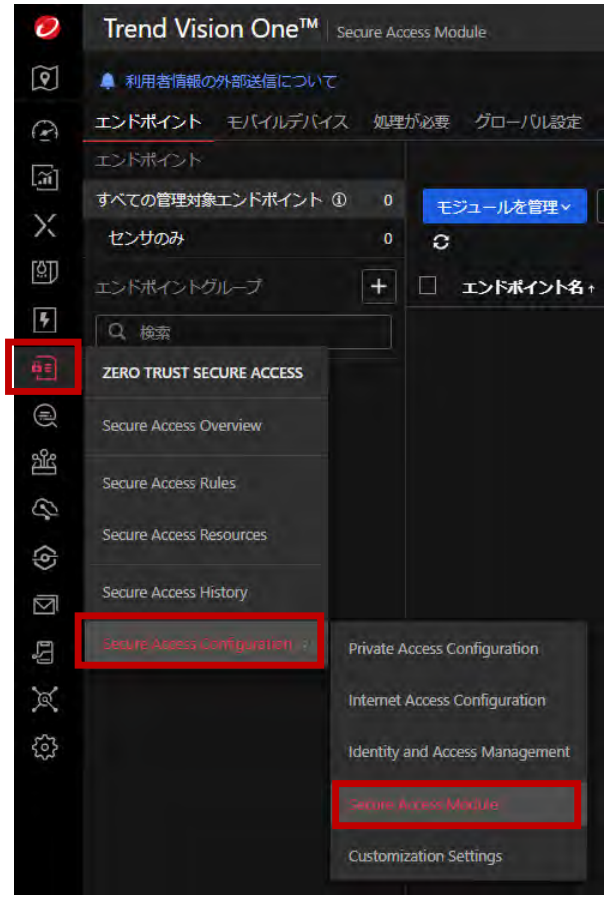


STEP5:動作確認

 ©2024 Trend Micro Inc.

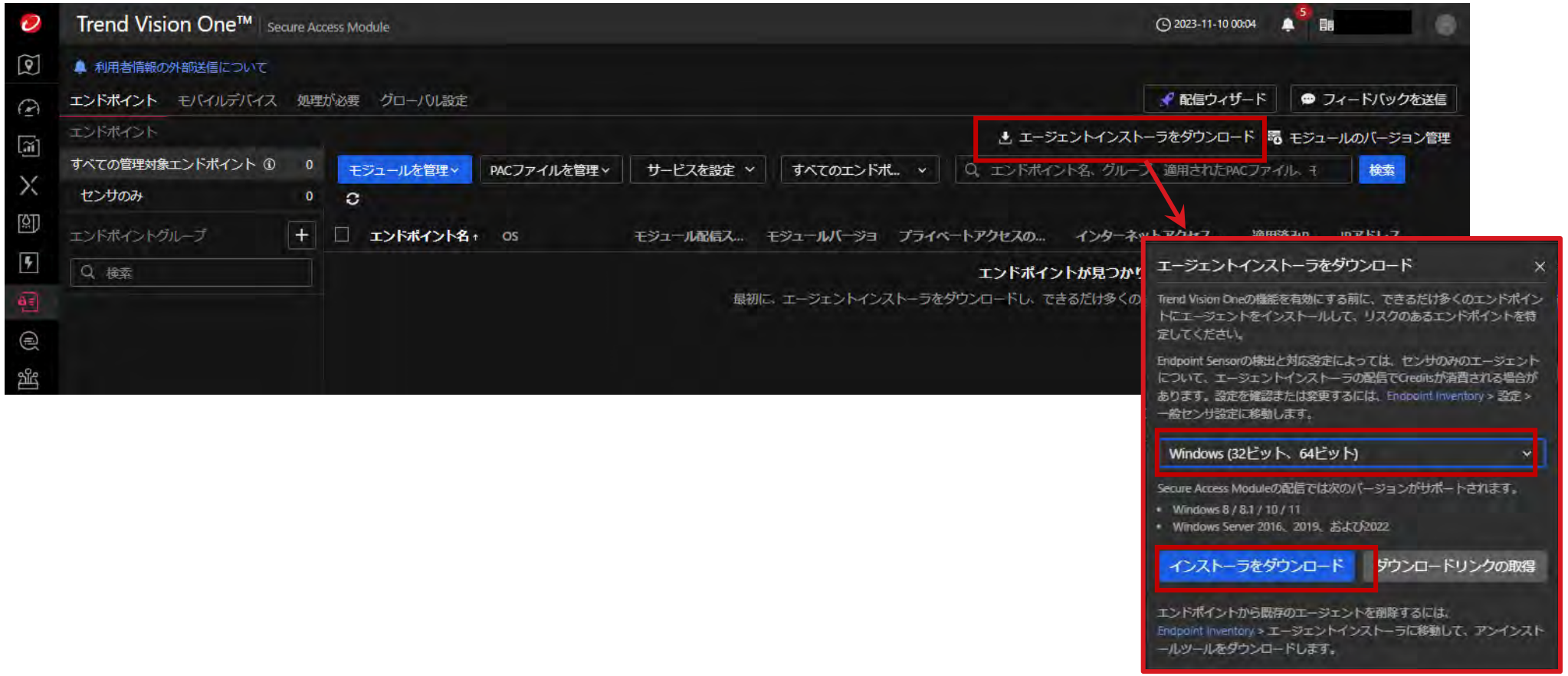
STEP5: 動作確認

5-1.エージェントの導入を行います。
メニューから*「Zero Trust Secure Access」＞「Secure Access Configuration」＞「Secure Access Rules」*を選択します。



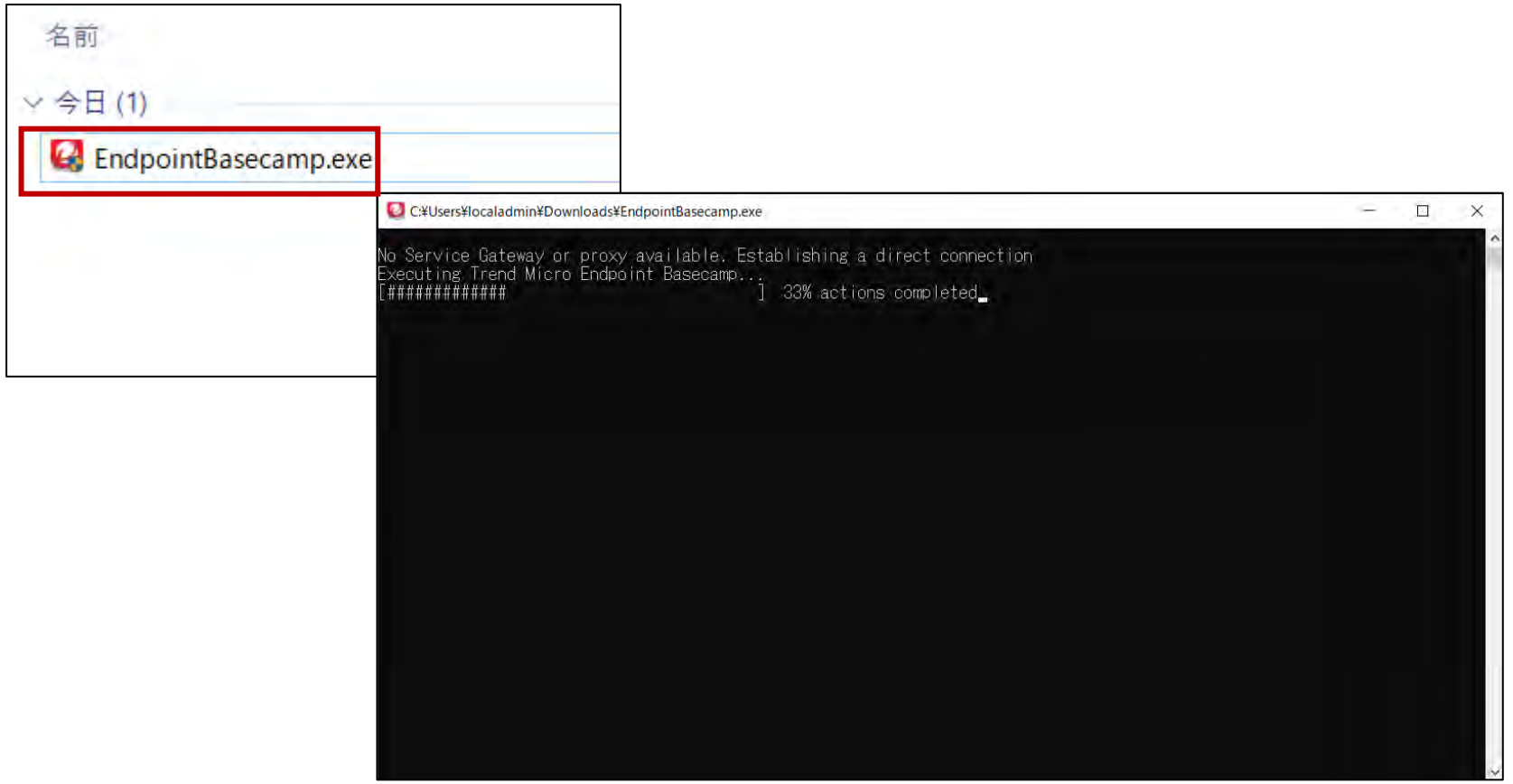
STEP5: 動作確認(Agent準備)

5-2. **「エージェントインストーラをダウンロード」**をクリックし、対象OSを選択後**「インストーラをダウンロード」**をクリックします。**「EndpointBasecamp.exe」がダウンロード**されます。



STEP5: 動作確認(Agentインストール)

5-3. 導入するエンドポイントで「EndpointBasecamp.exe」を実行してインストールします。



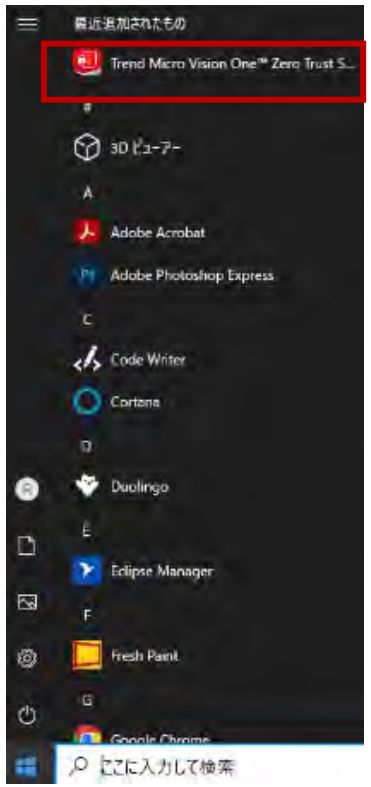
 ©2024 Trend Micro Inc.

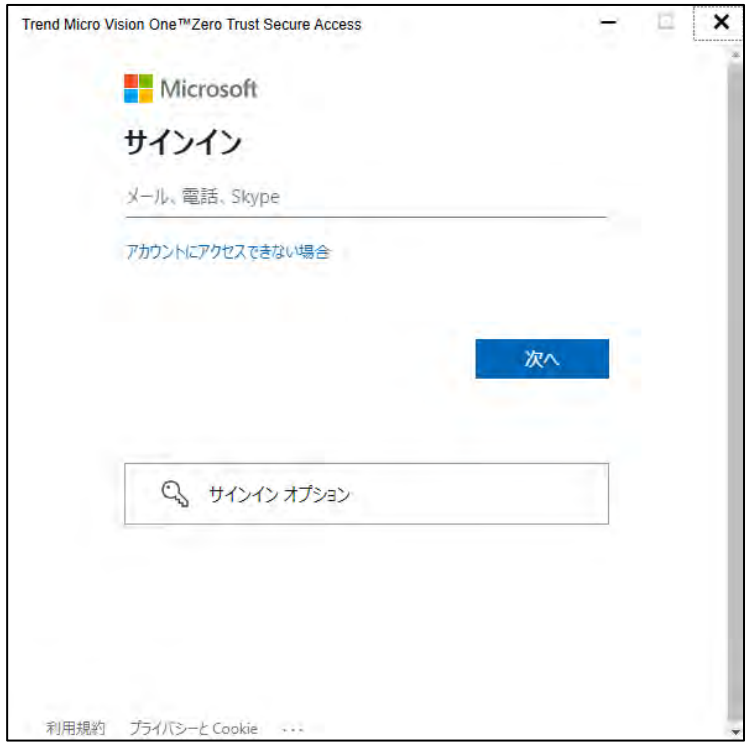
STEP5: 動作確認(配信)

5-4. 一覧にエンドポイントが表示されたら、チェックを入れ、**「モジュールを配信」**を選択します。
配信画面が表示されますので**「配信」**をクリックして配信します。
配信が完了するとモジュール配信ステータスが**「配信済み」**になります。

STEP5: 動作確認(認証)

5-5.エージェントを起動して認証します。
「**インターネットアクセス**」が「**接続済み**」になれば利用可能な状態になります。
移行したフィルタリング設定等が適用されることをご確認ください。

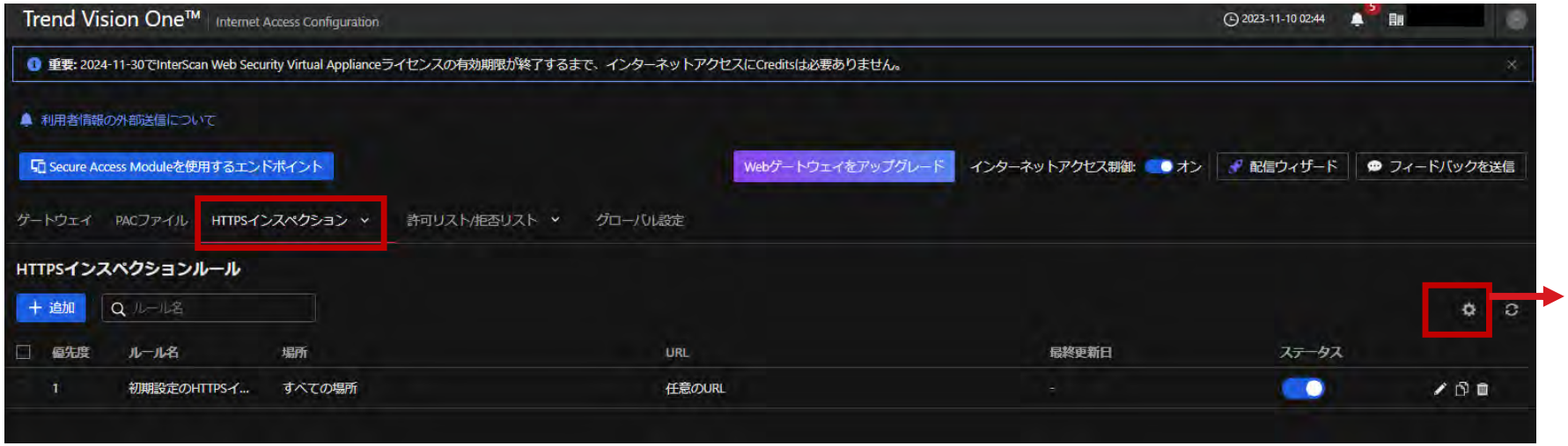


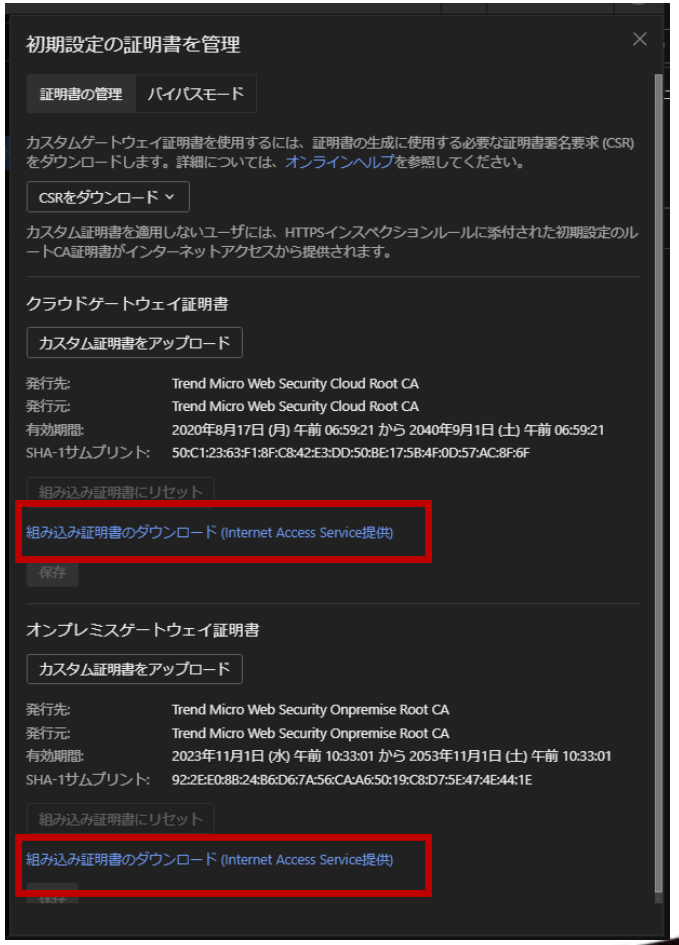


※Microsoft Entra ID(旧Azure AD)と連携した場合の画面例になります。

STEP5: 動作確認(補足)

補足.エージェントの導入ができない端末の場合、証明書のインストールとPACファイルの設定を実施します。
証明書は「Internet Access Configuration」の「**HTTPSインスペクション**」から取得します。
PACファイルは「**PACファイル**」から確認します。





参考情報: 製品別機能簡易比較　他

製品別　機能比較表 1/3

	IWSVA/IWSS	TMWS		ZTSA
	ver.6.5	Standard	Advanced	Internet Access
セキュリティ対策機能				
フォワードプロキシ	○	○	○	○
マルウェア・ボットネット対策	○	○	○	○
Webレピュテーション	○	○	○	○
AI機械学習検索	×	○	○	○
仮想アナライザ・サンドボックス	×	×	○	プレビュー ※Sandbox analysisが必要
リスク制御	×	×	×	○ ※ASRMと連携
コンプライアンス対策機能				
URLフィルタリング機能	○	○	○	○
アプリケーション制御	○	○	○	○
クラウドサービスフィルタ	×	△ (6件まで)	○	○ ※新機能名：テナント制御
情報漏えい対策	○	×	△ ※テンプレートカスタマイズ不可	◎ ※テンプレートカスタマイズ可能
デバイスポスチャ	×	×	×	○
プロトコル				
対応プロトコル	HTTP/HTTPS/FTP	HTTP/HTTPS	HTTP/HTTPS	HTTP/HTTPS
HTTPSインスペクション	○	○	○	○

製品別　機能比較表 2/3

	IWSVA/IWSS	TMWS		ZTSA
	ver.6.5	Standard	Advanced	Internet Access
オンプレミスゲートウェイ				
ハイブリッド構成	×	○	○	○
オンプレミスゲートウェイ 導入環境	VMware ESXi, Hyper-V ※IWSVAのみ	VMware ESXi	VMware ESXi	VMware ESXi, Hyper-V, Amazon AWS, Microsoft Azure
ICAPモード	○	○	○	○
認証				
オンプレミスAD	○	○	○	×
オンプレミスAD＋ADFS	○	○	○	○
Entra ID(旧AzureAD)	×	○	○	○
Okta	×	○	○	○
Google	×	○	○	△ ※Private Preview
OpenLDAP	○	×	×	○
独自ユーザー管理	×	○	○	○

製品別　機能比較表 3/3

	IWSVA/IWSS	TMWS		ZTSA
	ver.6.5	Standard	Advanced	Internet Access
運用				
RBAC	○	○	○	○
監査ログ	○	○	○	○
ログ保管	-	180日	180日	180日
Syslog転送	○	○	○	○ ※クラウドはAPIによるJSON形式の提供 オンプレミスゲートウェイはSyslog転送
PACファイル管理	○	○	○	○
クライアントエージェント				
Windows	-	○	○	○
Mac	-	○	○	○
iOS/iPadOS	-	△ ※Mobile VPNのみ	△ ※Mobile VPNのみ	○ ※Mobile Security＋Intuneが必要
Android	-	○	○	○ ※Mobile Security＋Intuneが必要
拡張性				
Vision One連携	×	△	△	○
プライベートアクセス機能	△ ※リバースプロキシモードで一部対応	×	×	○ ※ZTSA-Private Accessで対応

参考情報

ZTSAのご利用にあたり参考となる情報を下記URLで公開しております。

項目	URL
[Trend Vision One : Zero Trust Secure Access] 問題発生時の調査に必要な情報一覧	https://success.trendmicro.com/dcx/s/solution/000290943?language=ja
[Trend Vision One] 製品ライセンス 購入後の　アクティベーションの手順	https://success.trendmicro.com/dcx/s/solution/000289592?language=ja

項目	URL
[Trend Vision One : Zero Trust Secure Access] 公式製品Webページ（無料体験版リンク含む）	https://www.trendmicro.com/ja_jp/business/products/network/zero-trust-secure-access.html
[Trend Vision One : Zero Trust Secure Access] オンラインヘルプ	https://docs.trendmicro.com/ja-jp/documentation/article/trend-vision-one-zero-trust-secure-ac

©2024 Trend Micro Inc.